

みんなで作る みんなをつなぐ

広報

ひろさき

2020

4/1

No.339



弘前さくらまつり
公式応援キャラクター
「桜ミク」

Art by iXima © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

特集

施政方針と予算

4月から市の組織を一部変更します
令和2年度弘前リードマン派遣事業



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は
障がい福祉課（☎40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）



令和2年4月11日開館！！

弘前れんが 倉庫美術館 アート通信

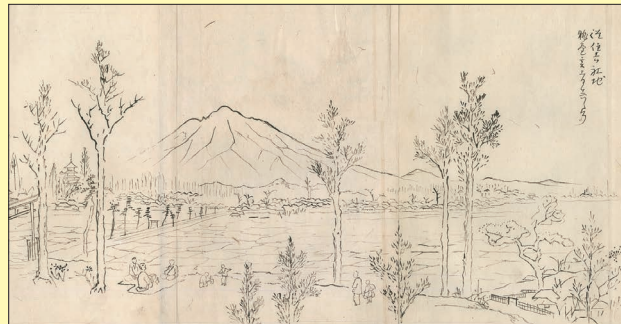
第5回（最終回）

醸造から創造へ

■問い合わせ先 都市計画課美術館周辺活性化室（☎ 40-7123）

市民の皆さんの思いが詰まった煉瓦倉庫が「弘前れんが倉庫美術館」として、4月11日にオープンします。当館は、現代アートを通して地域と世界がつながり、多様な価値観と豊かな感性に触れ、新たな創造性を喚起する文化創造の拠点を目指していきます。さらに、過去から現在、そして未来へとつながる拠点として、記憶の継承にも取り組んでいきます。

時間軸を過去に辿ると、日本画家・山形岳泉（がくせん）が、その師である平尾魯仙（ろせん）の作品を模写した約150年前の作品「陸奥勝景道中絵図」の中で、美術館の建つこの場所が描かれています。広がる田んぼの向こうに、そびえ立つ岩木山、最勝院の五重塔、そして住吉神社と、今と変わることのない風景をみることができます。



▲山形岳泉筆『陸奥勝景道中絵図』より「従住吉社地眺望」（市立博物館蔵）

ここで描かれた場所は、明治時代にはりんご栽培の先駆者である楠美冬次郎のりんご園になりました。そして弘前にはじめて電気を灯した弘前電燈の火力発電所が立ち、発電所が移転した後には、清らかな水を求め実業家・福島藤助が大規模な酒造工場を建設します。現存する煉瓦倉庫が建てられたのは、今から約100年前の1923（大正12）年のことでした。使用された煉瓦の数は膨大で、購入して間に合うものではなかったため、小栗山に煉瓦工場が建設されました。

戦後には朝日シードル株式会社により、日本で初めて大々的にシードルが製造されました。事業はその後ニッカウキスキー株式会社に引き継が



れ、1965（昭和40）年の工場移転までシードルが製造されていました。

ここは、弘前の節目節目に変容を遂げてきた場所です。先人たちは決して私益のためではなく、弘前や弘前の人々のために活動してきた人たちでした。福島藤助は、煉瓦作りの建物にした理由として「レンガだと簡単に壊すことができない。仮に事業が失敗しても、これらの建物が市の将来のために遺産として役立てばそれでよいのだ」と話しています。

いま、醸造の場から創造の場へと生まれ変わります。

◎弘前れんが倉庫美術館 基本情報◎

▼住所 吉野町2の1

▼開館時間 午前9時～午後5時

※金・土曜日に限りスタジオ、市民ギャラリー、ライブラリーのみ午後9時まで開館。

▼休館日 火曜日（祝日の場合は翌日が休み）、年末年始

◎貸出施設見学会◎

▼とき 4月17日（金）～19日（日）の午後2時～／午後4時～（各回30分程度）

▼内容 スタジオと市民ギャラリーの見学会

▼定員 各回5組

▼参加料 無料

▼申し込み方法 4月6日（月）、午前9時から電話で受け付け

※利用状況により上記日程以外での見学も可能です。希望する人はお問い合わせください。

※次の期間は各スタジオ、市民ギャラリーを自由に見学できます。

4月11日（土）の午前9時～午後9時、12日（日）・13日（月）の午前9時～午後5時

■問い合わせ先 弘前れんが倉庫美術館 施設見学予約受付係（☎ 32-8950）

特集

施政方針と予算

令和2年度

施政方針

令和2年度第1回市議会定例会の初日（2月21日）、櫻田市長は施政方針演説を行い、新たな年度に向けた決意とともに、市が今後1年間目指していく方向を示しました。

令和の時代に ふさわしい弘前でありたい

昨年5月、新たな時代「令和」が幕を明けました。

大正7年に始まった弘前さくらまつりは、昭和、平成、そして令和と、4つの元号のもと開催され、今年で100回目という大きな節目を迎えます。りんごの栽培管理を応用し、試行錯誤を繰り返しながら生み出した「弘前方式」と呼ばれる桜の管理技術は、ソメイヨシノの「寿命60年説」という常識を超え、さらには「桜切る馬鹿 梅切らぬ馬鹿」ということわざをも覆したのであります。

弘前の長い歴史において、さまざまな試練や苦難を克服してきた、先人のその情熱と不屈の精神は、弘前市民の心に脈々と引き継がれていることは間違いありません。

令和は、日本古来の万葉集の梅の花の歌から引用されたものであります。花こそ異なりますが、津軽の厳しい冬を乗り越えて咲き誇る『桜』のように、市民一人一人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、令和の時代にふさわしい弘前でありたいと願いを込めて、誠心誠意これからの市政運営にあたっていかなければならないと、その決意を新たにしております。

一昨年4月に市長に就任して以来、さまざまな課題の解決に向けて、市民の皆さまとともに全力

で市政運営に臨んでまいりました。

私の任期1年ずつを漢字一文字で表しますと、就任1年目は激動の一年で「激」、2年目は挑戦をしていく「挑」、そして折り返しとなる3年目の今年は、改める「改」であります。

改革、改善、改良の「改」の一文字を私の中で中心に据え、良いものは確たる信念を持って伸ばし、改めるべきものは躊躇なく改め、一つ一つの課題に真正面から真摯に向き合い、解決策を積み重ねながら新しい弘前をつくり上げていく所存であります。

私の政治理念である、市民生活を第一に考え、市民の「くらし」を支え、市民の「いのち」を大切に、そして次の時代を託す「ひと」を育てる、そのための各種施策を展開し、克服すべき課題についてもしっかりと対応してまいります。

藩政時代以来約400年の歴史に裏打ちされた薫り高き文化、四季折々の美しい自然、こうしたかけがえのない「ふるさと弘前」の財産と風景を、次の時代を担う子どもたちにしっかりと引き継ぐという私の使命を果たしていくため、日々邁進していく所存でありますので、市民の皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

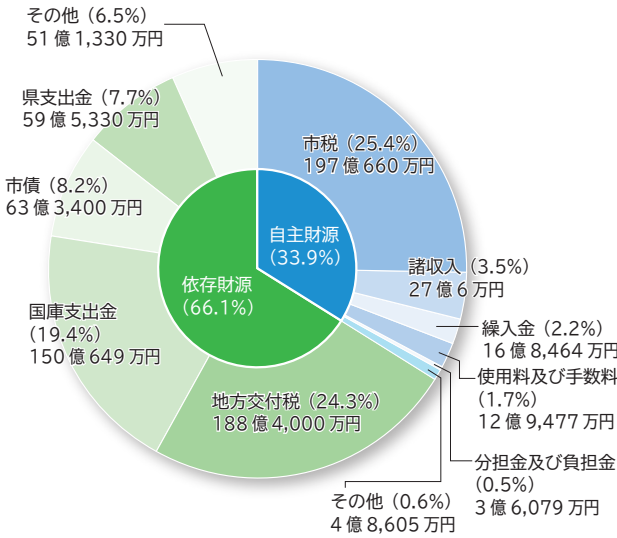
※「令和2年度施政方針及び予算大綱」を要約・抜粋しました。

一般会計

令和2年第1回市議会定例会（3月19日閉会）で、令和2年度の予算が議決されました。ここからは各会計の予算について紹介します。
■問い合わせ先 財政課（☎35-1110）

一般会計予算総額 774 億 8,000 万円
前年度予算比 1.0%（7 億 5,000 万円）増

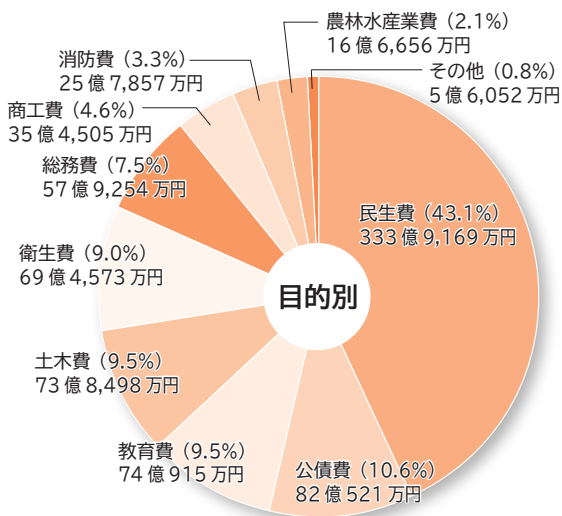
一般会計 歳入 774 億 8,000 万円



用語解説 歳入

- 歳入…税金や地方交付税など市に入るお金
- 市税…市民税や固定資産税など市民の皆さんからの税金
- 諸収入…給食費など、収入のどの区分にも属さないお金
- 繰入金…基金から一般会計に組み入れるお金
- 使用料及び手数料…市の施設などの使用料や住民票発行などに係る手数料
- 分担金及び負担金…特定の事業の経費に充てるため、その事業の受益者などからのお金
- 地方交付税…市の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金…特定の事業の経費に充てるため、国から支出されるお金
- 市債…財務省や金融機関などからの借入金
- 県支出金…特定の事業の経費に充てるため、県から支出されるお金
- その他…自主財源では繰越金や財産収入、依存財源では地方消費税交付金など

一般会計 歳出 774 億 8,000 万円



用語解説 歳出

- 歳出…各種経費など市から出ていくお金
- 民生費…子どもやお年寄り、障がい者への福祉などに要する経費
- 公債費…借入金の返済に要する経費
- 教育費…小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費
- 土木費…道路や河川、まちづくりに要する経費
- 衛生費…健康診断や予防接種、ごみの収集処理などに要する経費
- 総務費…庁舎の管理、戸籍、徴税、選挙など市役所を運営するための全般的な経費
- 商工費…商業や工業、観光の振興、公園の維持などに要する経費
- 消防費…消防や救急、防災などに要する経費
- 農林水産業費…農産物の生産性向上や農村の整備などに要する経費
- その他…議会費、労働費、災害復旧費など

特別会計

特別会計とは、特定の収入を財源として特定の事業を行うため、一般会計と分けて経理する会計です。弘前市では、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの特別会計があります。

国民健康保険	予算額 190 億 7,125 万円 前年度予算比…0.8%（1 億 5,828 万円）減
後期高齢者医療	予算額 21 億 6,453 万円 前年度予算比…19.6%（3 億 5,465 万円）増
介護保険	予算額 190 億 9,536 万円 前年度予算比…1.2%（2 億 3,335 万円）増

企業会計

当初予算と
業務計画

企業会計は、経費が税金などで賄われる一般会計と異なり、事業を行うために必要な経費については皆さんが支払う使用料などを主な財源としています。このように企業として独立した事業を行うため、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するような運営に努めています。
ここからは企業会計の令和2年度の当初予算と業務計画などについて紹介します（金額の1万円未満は四捨五入）。



診療科目	
内科	耳鼻いんこう科
小児科	リハビリテーション科
乳腺外科	麻酔科
整形外科	皮膚科
産婦人科	

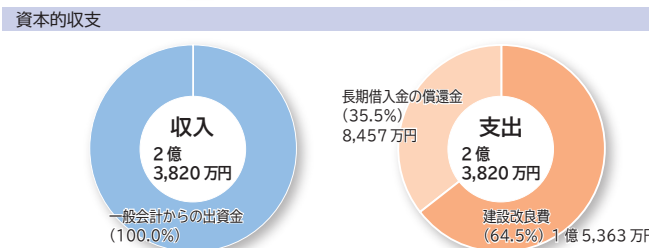
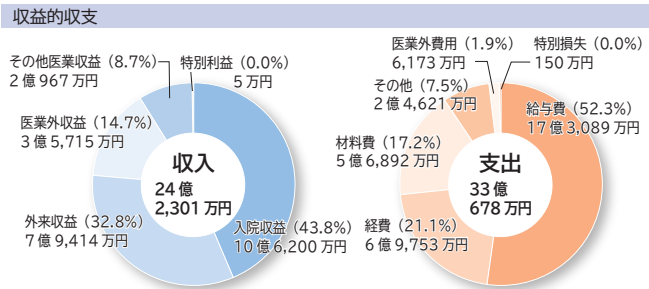
病院事業

病院事業は市民の健康を守るために必要な医療を提供する事業です。市立病院では入院・外来診療とともに、救急患者の受け入れを行うほか、災害時の医療提供、看護学生などの研修施設としての役割も担っています。
■問い合わせ先 市立病院事務局総務課（☎34-3211）

業務の予定量	
病床数	250 床
年間患者数	入院 2 万 9,200 人
	外来 5 万 5,890 人



健康な暮らしを支えているよ！



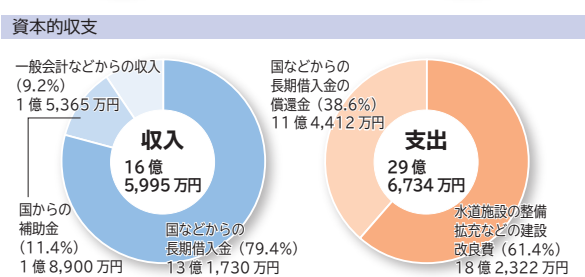
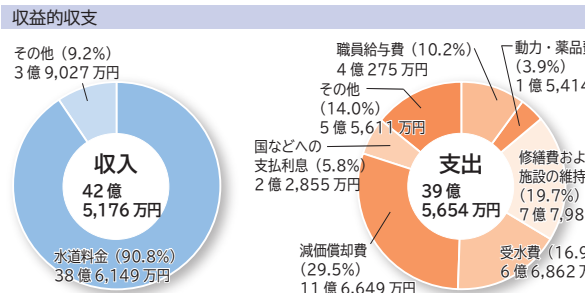
水道事業

水道事業は一般の需要に応じて、水を供給する事業です。市では日常生活に欠かせない水を安心して使用できるように、取水してから蛇口まで、安全な水を安定供給しています。
■問い合わせ先 上下水道部総務課（☎55-9660）

業務の予定量			
区分	給水戸数	年間総配水量	一日平均配水量
水道	7 万 4,794 戸	1,855 万 7,000m ³	5 万 1,000m ³

※一日平均配水量は 1,000m³未満を四捨五入により算出しています。

主要事業	
老朽管更新事業	6 億 2,711 万円
…配水管布設替工事 整備延長	3,007m
主要管路耐震化事業	2 億 5,084 万円
…配水管布設替工事 整備延長	1,250m
樋の口浄水場等建設事業	3 億 1,976 万円
相馬地区浄水施設更新事業	2,000 万円
水道施設老朽化対策事業	5,000 万円
上下水道 PR 事業	88 万円
水道施設整備事業	2 億 6,220 万円
…配水管布設・布設替工事 整備延長	2,018m



下水道事業

下水道事業は家庭や工場・事業所などから出た汚れた水を下水処理場で処理して自然に返す事業です。下水道が整備されると、快適で衛生的な生活ができるようになり、川や海の自然が守られます。
■問い合わせ先 上下水道部総務課（☎55-9660）

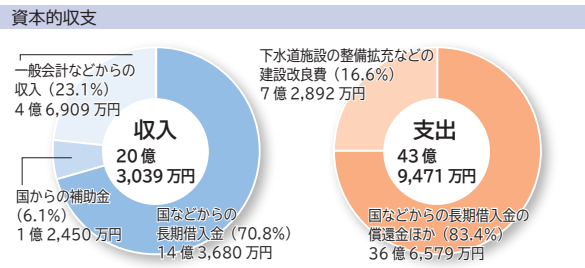
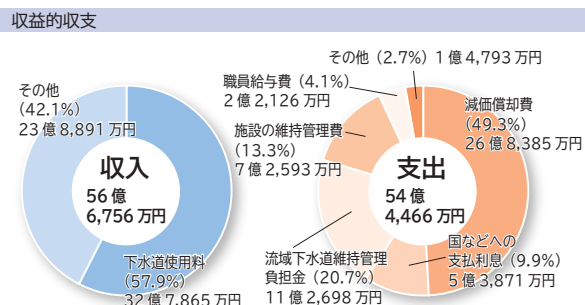
業務の予定量			
区分	排水処理件数	年間総処理水量	一日平均処理水量
下水道	6 万 9,028 件	2,165 m ³	5 万 9,000m ³

※一日平均処理水量は 1,000m³未満を四捨五入により算出しています。

主要事業	
公共下水道建設事業	1 億 4,000 万円
…管路工事 整備延長	1,050m
管渠改築事業	1 億 7,300 万円
…管渠更生工事 管渠再生延長	1,188m
マンホールポンプ場改築事業	5,600 万円
農業集落排水処理施設等改築事業	3,300 万円



自然を守っているよ！



主な事業を紹介

1 市民生活の向上

新規 市立病院・旧第一大成小学校跡地活用検討事業
1,449万4,000円

閉院後の市立病院および旧第一大成小学校跡地の活用に係る基本構想の策定に着手



拡充 子育て短期支援事業（トワイラइटステイ、ショートステイ）
440万円

保護者が仕事やその他の理由で、家庭で児童を養育することが困難となった場合およびその他の緊急の場合に、その児童の養育・保護を実施
【拡充内容】ショートステイ事業における入所対象者を就学前の児童および母親までに拡充

新規 児童館・児童センター冷房設備設置事業 720万円

児童館・児童センターに、熱中症対策のための冷房設備を整備

新規 なかよし会教室冷房設備設置事業 230万円

学校施設外のなかよし会開設教室に、熱中症対策のための冷房設備を整備

新規 新中核病院整備事業費補助金 20億円

津軽地域保健医療圏の住民に、長期にわたり安心・安全で良質な医療を提供する新中核病院の整備に係る費用を補助
画像提供：国立病院機構弘前病院



拡充 健康診査事業 3億3,172万4,000円

がんや生活習慣病の早期発見・早期治療を目的に、集団方式および個別方式による健（検）診を実施
【拡充内容】胃がん内視鏡検診の受診対象者に45歳を追加

2 地域共生社会の実現に向けた取組

拡充 弘前圏域権利擁護支援事業 813万2,000円

成年後見制度の利用者増加を踏まえ、市民後見人の資質向上を図り、後見人が適切に活動できるよう支援するとともに成年後見制度等に関する相談支援を実施
【拡充内容】弘前圏域権利擁護支援センター開設および市民後見人養成研修の実施

ごみ出しサポート事業 ゼロ予算

高齢や障がいのために、ごみ集積所までのごみ出しが困難な世帯を対象とし、ごみの戸別収集を実施

農作業省力化・効率化対策事業 2,360万円

経営の改善・発展を目指す農業者等を対象に農業経営に要する機械の導入や、荷さばき場、作業道等の整備に係るほ場のコンクリート化等に要する経費の一部を補助



拡充 生活道路等環境向上事業 1億円

市民が住みやすく、快適な生活環境へ早期に改善するために、生活道路等の補修を実施
【拡充内容】生活道路等の補修を早期に実施するため、予算を増額して対応



新規 亀甲向外瀬1号線交通安全施設整備事業 3,500万円

蓋付側溝の設置により用水路上に歩行空間を確保、さらに車道拡幅とカーブ改良を行い安全な道路環境の整備を実施



新規 向外瀬岩賀線交通安全施設整備事業 2,000万円

北和徳工業団地内の通通勤時に通行する多くの歩行者が安心して歩けるよう、この区間に歩道を整備、また渋滞の一因となっている市道神田石渡線との変形交差点は右折レーンの設置と線形改良を実施



拡充 弘南鉄道活性化事業 5,212万3,000円

広域幹線的な公共交通である弘南鉄道の維持活性化を図るため、各種利用促進事業や安全輸送の確保に必要な施設等の修繕への補助および運行事業者に対する運行費補助を実施



小・中学校トイレ改修事業 3億7,862万6,000円

経年により悪臭の発生や劣化が目立つほか、生活スタイルの変化で和式便器に不慣れな児童生徒が増加していることから、トイレの改修にあわせトイレの洋式化を実施

新規 地域共生社会実現サポート事業 50万円

地域共生社会の実現および食品ロスの削減のため、各種団体と弘前大学が連携して進める地域のネットワークづくりを支援し、フードバンク活動の拡充や子ども食堂を多世代交流の拠点へと発展させるための仕組みづくりを実施



町会活性化支援事業 300万6,000円

町会の課題解決や活性化に向けて実践する取り組みを支援するほか、町会活動のPRや町会活動への興味を持ってもらうための取り組みを実施し、町会組織の強化と町会活動の活性化を推進



3 「次の時代を託す人材」の育成

拡充 地域マネジメント人材育成プログラム構築事業 580万円

大学や高校、地域の事業者等と連携した人材育成プログラムを構築し、まちなかの拠点を活用しながら、地域に根差し地域を担う人材を育成
【拡充内容】大学生事業の拡大、高校生事業の新設、事業者の実証事業費の一部を補助



新規 弘前ぐらし市民ライター育成事業 130万5,000円

地域住民や移住者を市民ライターとして育成し、移住ポータルサイト「弘前ぐらし」や市のSNS等において、地域住民ならではのリアルな暮らしの情報を発信するなど、市民協働による情報発信を展開

ごみ減量等市民運動推進事業 473万円

ごみの減量化・資源化について、さまざまな周知啓発等を行うとともに、市民・事業者・行政3者の連携・協働による市全体での取り組みを推進（親子でごみ処理施設の見学ツアーや親子で3キリを実践するためのエコクッキングを実施）

新規 女性活躍のための地域中小企業技術力体感プログラム 105万円

若年女性の地域定着と活躍を推進するため、進路選択の前段階にある中学生や高校生が、高い技術力を持った地域の中小企業の技術開発や生産現場等を体験し、企業で活躍する女性と対話する機会を創出

新規 養育支援訪問事業（緊急育児家事援助事業） 217万8,000円

産後うつや児童虐待を防ぐため、ひろさき子育て世代包括支援センターおよび要保護児童対策地域協議会が把握した見守りが必要な家庭に対し、助産師・保健師等の訪問による専門的な指導や助言のほか、民間団体による家事育児援助を実施

拡充 創業・起業支援拠点運営事業 974万2,000円

創業・起業支援拠点としてひろさきビジネス支援センターを設置・運営し、専門家等による創業・起業に係る個別相談対応、各種セミナーの開催を通して創業希望者等を支援
【拡充内容】創業後の相談に対応するための経営相談員の設置

5 AI・IoT・RPA等の先進技術の活用

拡充 AI・IoT・RPA等先進技術導入検討事業 1,039万4,000円

業務の効率化や適正化を推進するために、先進技術（AI・IoT・RPA等）の導入について検討を実施
【拡充内容】RPAを追加導入するほか、AIを活用した議事録作成を実施

拡充 ひろさき未来創生塾 243万7,000円

市民自らが地域の未来を想い、魅力を高める企画を考え、地域活動として実践することのできる人材育成塾を実施
【拡充内容】塾生が企画立案した事業の実施にかかる経費を補助



新規 地域産業魅力体験授業支援事業 100万円

若年者の地元就職および地元定着の推進を図るため、小学生および中学生、高校生が、地域産業への理解を深め、職業観を身につけることを目的として実施する「地域産業魅力体験授業」に参加する団体等に対し、必要な経費の一部を補助

新規 ひろさき農業新規参入加速化事業 1,291万円

農業を支える新規人材を育成・確保し、後継者不在農家の円滑な経営継承の促進を図るため、関係機関が協働し、新規参入しやすい環境の整備に向けた取り組みを実施

新規 未来をつくる子ども育成事業 382万5,000円

各校が自校の強みを生かしながら、社会の変化に主体的に対応する「生きる力」を身に付けた子どもの育成に向けて、各校から寄せられた事業計画を基に新たな学びに係る取り組みを実施

人口減少が進んでいく中での地域課題

拡充 りんご黒星病耕種的防除対策事業費補助金 150万円

黒星病の菌密度を低減するため、耕種的防除（被害落葉処理、被害葉・被害果の除去）に要する経費に対し補助
【拡充内容】障がい福祉事業所等と連携したモデル実証・啓発事業を行いながら、耕種の防除作業を推進



拡充（仮称）津軽圏域DMO推進事業 656万円

中南・西北地域14市町村を1つのエリアとして中長期的な目線で津軽地域を選ばれる観光地とすることを目的に、将来の観光人材を育成するとともに、データに基づく戦略策定や、幅広い関係者をつなぐ機能を担うDMO法人に対する負担金

りんご産業イノベーション推進事業 4,193万9,000円

人口減少、高齢化により農業生産基盤が急速にぜい弱化していくことが懸念される中、先端技術を活用した省力化や高付加価値化に資する取り組み、地域内外の多様な人材がりんご産業において活躍できる環境構築に資する事業を実施



4 月から
変更となります

4 月から市の組織を一部変更します

旧名称	新名称	担当する仕事	場所
健康こども部地域医療推進室	企画部地域医療推進室	地域医療に関すること	前川本館 3 階
農林部農村整備課地籍調査係	財務部資産税課地籍調査係	地籍調査に関すること	市民防災館 2 階
市民生活部文化スポーツ課	健康こども部スポーツ振興課	スポーツの振興に関すること	前川新館 4 階
	観光部文化振興課	文化の振興に関すること	前川新館 4 階
【新設】3 月までは農林部農政課で所管	農林部農村整備課鳥獣対策係	有害鳥獣対策に関すること	前川本館 3 階
都市整備部吉野町緑地整備推進室	都市整備部都市計画課美術館周辺活性化室	弘前れんが倉庫美術館に関すること	前川新館 3 階

■問い合わせ先 人事課（☎ 35-1136）

相談員として
活動しませんか

弘前市介護相談員を募集

市では、介護相談員派遣等事業を実施しています。介護相談員は、市長から委嘱を受けて活動する有償ボランティアで、介護保険施設を訪問し、介護サービスの利用者やその家族などからサービスに関する不安や不満、苦情などを聞いて、介護サービス事業者または行政に橋渡しをし、問題解決に取り組むことを目的としています。事業の拡大に当たり、介護相談員を募集します。

- ▼**応募資格** 以下の要件を満たす人
- ①市内に在住する満 40 歳以上の市民（介護サービスを提供する事業所等の経営に関わる、または勤務している人、利害関係のある人を除く）
 - ②月 5 回程度、相談活動に従事できる人
 - ③所定の研修を受講できる人
- ▼**募集人員** 2 人程度
- ▼**募集期限** 4 月 30 日（木・必着）
- ▼**任期** 委嘱を受けた年度の末日までとしますが、必要に応じて更新することがあります。

- ▼**謝礼** 1 回の相談活動などにつき 3,000 円
- ▼**応募方法** 次の書類を郵送または持参してください。
- ①市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を貼付したもの
 - ②「介護相談員に応募した理由と介護相談員に求められる役割」をテーマとした作文（600 字程度）※応募書類などは返却しませんので、ご了承ください。
- ▼**選考・発表** 書類審査（一次選考）通過者に面接を行い選考し、結果は、応募者全員に書面でお知らせするとともに、選任された人を市ホームページに掲載します。
- 問い合わせ・提出先** 介護福祉課（〒 036-8551、上白銀町 1 の 1、市役所 1 階、☎ 40-7099）
- ※募集要項は市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

市民の皆さんから
公募します

弘前れんが倉庫美術館運営審議会の委員を募集



- 弘前れんが倉庫美術館の運営・維持管理業務などについて、サービスの向上を図るため、専門的な視点および利用者の観点から弘前れんが倉庫美術館運営審議会による確認を行うこととしています。市民の皆さんの意見を審議事項に反映させるため、委員を募集します。
- ▼**応募資格** 市内に在住する満 20 歳以上の人（市議会議員、市職員、市の他の附属機関委員等を除く）
- ▼**募集人員** 2 人程度
- ▼**募集期間** 4 月 1 日～4 月 30 日（必着）
- ▼**任期** 任期は委嘱の日から 3 年間

- ▼**会議の開催** 会議は年 3 回程度で、平日の日中に開催予定
- ▼**報酬など** 会議 1 回の出席につき報酬 1 万円と交通費を支給
- ▼**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参または E メールで提出してください。
- ①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・年齢・郵便番号・電話番号・職業
 - ②市民活動（町会、文化団体、その他市民活動団体での活動）の実績
 - ③志望動機
 - ④弘前れんが倉庫美術館等の運営および維持管理に関する意見、提言など
- ※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、都市計画課で配布しています。なお、応募用紙は返却しません。
- ▼**選考方法** 書類選考で決定後、結果は応募者全員に通知します。
- 問い合わせ・提出先** 都市計画課美術館周辺活性化室（〒 036-8551、上白銀町 1 の 1、☎ 40-7123、E メール toshikeikaku@city.hirosaki.lg.jp）

市民の皆さんから
公募します

弘前市学校給食審議会の委員を募集

- 市内小中学校における給食の適正かつ円滑な運営を図るため、審議会の委員を募集します。
- ▼**応募資格** 次の①～④のすべてに該当する人
- ①市内に居住する 20 歳以上の人で、市のほかの附属機関の委員に選任されていない人
 - ②国・地方公共団体の議員・職員（退職者を含む）でない人
 - ③任期中 2 回程度、平日の日中に開催される会議に出席できる人
 - ④過去に弘前市学校給食審議会（懇談会含む）の公募委員に選任されたことのない人
- ▼**募集人員** 3 人程度
- ▼**募集期間** 4 月 1 日～5 月 7 日（当日消印有効）
- ▼**謝礼など** 会議 1 回の出席につき謝礼 1 万円と交通費を支給
- ▼**任期** 委嘱の日から翌年 3 月 31 日まで
- ▼**応募方法** 「弘前市学校給食審議会委員応募申込書」に必要事項を記入の上、郵送、ファクス、



- 持参または E メールで提出してください。
- なお、詳しい資料「弘前市学校給食審議会公募委員案内書」および「応募申込書」（様式）は、学務健康課窓口に備え付けているほか、市ホームページからダウンロードできます。
- ※提出された応募申込書は返却しませんのでご了承ください。
- ▼**選考方法** 書類選考で決定後、結果は応募者全員に通知します。
- ▼**問い合わせ・提出先** 学務健康課（〒 036-1393、賀田 1 丁目 1 の 1、岩木庁舎 3 階、☎ 82-1835、ファクス 82-5899、E メール gakumukenko@city.hirosaki.lg.jp）

Lesson 8

たか丸くんと学ぼう♪

おもてなし
Omotenashi English

英会話

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国際的なおもてなしを学ぼう！

知っておくと便利な単語 観光編

ヒロサキ キャッスオ	弘前城
チェリー フロッサムズ	さくら
フュー フルーム	満開
フラワー ラフト	花いかだ
アレイン オブ チェリー フロッサムズ	花吹雪

たか丸くんのアドバイス
さくらは英語で「cherry blossoms」だけど、「SAKURA（さくら）」でも伝わることが多いよ。

利用希望者は
申し込みを

子育てを支援する保育・養育制度

病児・病後児保育

病気や病気回復期にある小学生以下の子どもを一時的に保育する病児・病後児保育を実施しています。郵送でも申し込みを受け付けます。

▼利用料 日額 1,000 円(市外居住世帯 2,000 円)
※飲食物などは別途負担。

▼登録申し込みに必要なもの 利用登録申込書、印鑑、子どもの健康保険証
※申込書は、登録申込先のほか、病児・病後児保育室／市内の各保育所・認定こども園・幼稚園／健康増進課(野田 2 丁目、弘前市保健センター内)

／駅前こどもの広場(駅前町、ヒロロ 3 階)で配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。

※郵送の場合は、申込書に必要事項を記入し押印(認め印可)の上、〒 036-8551、こども家庭課保育係(住所の記載は不要)へ。

▼登録申込先 こども家庭課保育係(市役所 1 階)、岩木総合支所民生課健康福祉係(賀田 1 丁目)、相馬総合支所民生課健康福祉係(五所字野沢)、ひろさき子育て世代包括支援センター(駅前町、ヒロロ 3 階)

▼病児・病後児保育実施施設(病児保育…2 力所、病後児保育…2 力所)

施設名	ところ	開設時間	定員	問い合わせ先
病児保育室「ことりの森」	城東北 4 丁目、城東こどもクリニック付設	平日＝午前 8 時～午後 5 時 30 分 土曜日＝午前 8 時～午後 1 時	4 人	☎ 29-3112
病児保育室「きりん」	城東中央 4 丁目、あらいこどもクリニック／眼科クリニック隣設	平日＝午前 8 時～午後 6 時 土曜日＝休み	6 人	☎ 27-2292
病後児保育室「さくらんぼ」	賀田 2 丁目、大浦保育園付設	月～土曜日＝午前 8 時～午後 6 時	6 人	☎ 82-3037
病後児保育室「みどり」	吉野町、みどり保育園隣接	月～土曜日＝午前 8 時～午後 6 時	10 人	☎ 34-7511

※病児保育室と病後児保育室の利用は、子どもの病状により異なります。詳しくは「利用のしおり」をご覧ください。
※各施設とも、日曜日と祝日、年末年始は休み。また、施設の都合により休む場合もあります。

上記 4 施設のほかに下記の施設で病後児保育を実施しています。利用方法、利用料など詳しくは各施設に問い合わせを。
◇ニコニコ病後室(五代字山本、ニコニコこども園付設、☎ 55-5250)
◇ら・ら・ら・保育園 病後児保育棟(豊原 1 丁目、ら・ら・ら・保育園隣接、☎ 33-7801)

トワイライトステイ事業

夜間や休日の保育ニーズに対応するため、「トワイライトステイ事業」を実施しています。

▼対象 市内に住所を有し、平日の夜間や休日に保護者が仕事などの理由で不在となり、家庭での養育が困難な小学生以下の子ども

▼実施施設 児童家庭支援センター「太陽」(豊原 1 丁目、弘前愛成園に併設、☎ 33-3611)

▼利用時間 月～土曜日…午後 5 時 30 分～10 時／日曜日、祝日…午前 8 時～午後 10 時(年末年始は休み)

▼利用料 月～土曜日…1 時間 100 円／日曜日、祝日…1 時間 200 円

▼食事代 1 食あたり 350 円

▼利用方法 事前に市へ利用登録し、施設に電話予約の上、利用申込書を施設へ提出してください。※申込書は、下記の登録申込先で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▼利用上の注意 ①利用料・食事代のほかに、紙おむつなど用品の購入が必要な場合は、実費を負担してもらいます／②児童の送迎は、保護者または保護者が依頼した人が行ってください／③児童の健康状態などによっては利用できない場合があります。

▼登録申込先 こども家庭課保育係、岩木総合支所民生課健康福祉係、相馬総合支所民生課健康福祉係

～共通事項～

利用登録は毎年度必要です。平成 31 年度に登録していた人で本年度も利用を希望する場合は、あらかじめ登録手続きをしてください。本年度登録した場合、登録期間は令和 3 年 3 月 31 日までです。

■問い合わせ先 こども家庭課保育係(☎ 35-1131)

景観保全に
ご協力ください

世界遺産を目指し遺跡周辺の景観保全を強化します



史跡大森勝山遺跡の世界遺産登録を目指し、4 月から、景観形成重点地区および眺望景観保全地

区を新たに指定するとともに、屋外広告物の規制を強化します。これにより、遺跡周辺で遺跡から人工物が見えないよう建築物等の高さ規制を行うとともに、作業小屋等の建築物を建てる際は建築確認とは別に、市に届け出が必要となるほか、一部地域が屋外広告物許可地域から禁止地域になります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先 都市計画課景観係(☎ 34-3219)

お出かけシニアパス
～さらに便利になりました～

どこでも 100 円
運転免許返納者優先
対象人数が拡大

「お出かけシニアパス」は、パスを見せることで、市内であれば路線バスや弘南鉄道大鰐線、乗合タクシーをどこまで乗っても 1 乗車 100 円で利用できるもので、高齢者世代の支援と公共交通の利用促進などを目的に実施しています。利用には事前に登録が必要です。申請方法を確認の上、申し込みください。

▼対象 70 歳以上(4 月 1 日現在)の市民＝500 人

▼運賃 1 乗車＝100 円

▼対象路線 路線バス、弘南鉄道大鰐線、乗合タクシー(相馬、石川、堀越、鳥井野、小友、笹館、福村新里の各地区線)
※乗降場所が市内の場合に限る。青森空港線、岩木スカイラインシャトルバスを除く。

▼購入料 5,000 円

▼有効期限 令和 3 年 3 月 31 日

▼申込方法

①住所・氏名・年齢・生年月日・電話番号・運転経歴証明書の有無・運転免許返納予定の有無を任意の用紙に記入し、身分証明書(健康保険

証など)の写しを同封し、地域交通課(〒 036-8551、上白銀町 1 の 1)へ郵送してください。※応募者多数の場合は抽選で決定し、当選者には 5 月上旬に書面で通知します。

②市から送られてきた購入引換書、証明写真(縦 32mm × 横 25mm)、購入料 5,000 円を弘南バス弘前バスターミナル(駅前 3 丁目)窓口にかけていくと「お出かけシニアパス」が購入できます。

▼優先購入 以下の人は優先的に購入できます。①運転免許証を自主返納した人(過去に運転免許証自主返納による優遇措置を受けたことがない人)、② 7 月末までに運転免許自主返納を予定している人

※運転免許自主返納者の優先購入には、申し込みの際に、運転経歴証明書(運転免許証を自主返納する際に運転免許試験場等で発行)の写しの提出が必要です。

▼申し込み締め切り 4 月 24 日(必着)

■問い合わせ・申込先 地域交通課(☎ 35-1124)



地域づくりの理念
や想いを届けます

令和2年度弘前リードマン派遣事業

◆弘前リードマン事業とは？

次の弘前を担い、創る、地域づくり活動の実践者を「弘前リードマン」に認定し、市民の皆さんのもとに派遣して“理念・心・想い”を伝えることで、市民の皆さんが主役となって行う地域づくりの推進を図ろうとする事業です。

◆どうしたら利用できるの？

- ①市内に在住・在勤・在学する人であること
 - ②派遣先が原則市内で、会場などの準備が整っていること
 - ③10人以上の集まりであること
 - ④営利、政治、宗教活動を目的としないこと
- ※上記の条件を満たしていれば、職場や学校・大学のサークルなどでも利用できます。

◆利用日と時間は？

派遣を予定している5月～令和3年3月の期間で、希望日と希望時間を設定して申し込みください。

◆必ず派遣できるの？

講師の都合などにより、派遣できないことがあります。また、複数の申込者による合同開催や日程の調整などをお願いする場合があります。

◆リードマンの活動内容

氏 名	活動内容
一條敦子さん (ふれ～ふれ～ファミリー代表、メンタルケア心理士・食生活アドバイザー)	①講演・ワークショップ＝“まちも人も、自分も好きになろう”をテーマとした「生活の中楽しさを見つけ出そう」…所要時間約1時間30分 ②ワークショップ・まち歩きなど＝“まちづくりの魅力”をテーマとした「まちの楽しさを創り出そう」…所要時間約2時間 ③講演＝“地域のつながりを作り出す”をテーマとした「生活の安心・安全を考えよう」…所要時間約1時間30分
片山良子さん (エッセイスト)	講演＝“津軽ーミル・シル・カタル”をテーマとした「津軽楽しや 楽しや津軽」…所要時間約1時間30分

◆利用料は？

基本的には発生しませんが、派遣先が市外の場合は、利用者が講師の派遣にかかる交通費を負担してください。

◆会場は？

会場の手配や準備、後片付け、会場費の負担、当日の進行などは、利用者をお願いします。

◆申し込み方法は？

「弘前リードマン派遣事業申込書」に必要事項を記入し、開催日の45日前までに、市民協働課に直接持参か、郵送、ファクスまたはEメールで申し込みを。申込書は市民協働課や岩木・相馬の各総合支所に備え付けているほか、市ホームページからダウンロードできます。

◆その他

利用した感想を「弘前リードマン派遣事業利用報告書」で提出してもらいます。

■問い合わせ・申込先 市民協働課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎40-7108、ファクス35-7956、Eメールshiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)

氏 名	活動内容
南直之進さん (巨大アップルパイ世界に挑戦する会事務局長)	講演＝“社会貢献活動”をテーマとした「巨大アップルパイ」…所要時間約1時間
清野優美子さん (弘前地区生活改善グループ連絡協議会会長)	講演・調理実習＝“食育”をテーマとした「おふくろの味と袋の味」…所要時間約1時間30分
樋川新一さん (弘前アクターズスクール代表)	講演＝“夢(思い)と行動”をテーマとした「大好きなことで、誰かの役に立つ～地方活性化を目指したアイドル達の実践～」…所要時間約1時間30分

氏 名	活動内容
八木橋喜代治さん (ひろさき健幸増進リーダー会会長)	講演＝“運動から始まる地域づくり”をテーマとした「健康長寿と運動～人と人がつながり活動の輪を広げよう～」…所要時間約1時間30分
相馬勝さん (梶子町会総務委員長、弘前市防災マイスター)	講演＝“防災から始まる地域づくり”をテーマとした「町会活性化と自主防災組織の必要性～自分達の地域は自分達で守ろう～」…所要時間約1時間30分
三浦吞龍さん (津軽錦絵作家協会会長)	講演＝“弘前ねぶたの魅力を語る”をテーマとした「弘前ねぶたは伝統文化である」…所要時間約1時間30分

氏 名	活動内容
今廣志さん (音楽ネットワーク弘前代表)	講演＝“クラシック音楽を身近に～演奏と鑑賞～”をテーマとした「気軽にクラシック音楽を楽しもう～演奏活動での経験を通して」…所要時間約1時間30分
黒部能史さん (NPO法人弘前「スポーツプロジェクト」理事長)	①講演＝“スポーツによる地域活性化”をテーマとした「スポーツで弘前に夢と希望と感動を」…所要時間約1時間 ②ウォーキングサッカー体験…所要時間約1時間

※活動内容は希望により、内容、時間等を調整します。



みんなであずまいまちづくり

市民参加型まちづくり1%システム

2次募集を開始します

「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」は個人市民税の1%相当額を財源に、市民自らが考え、企画・実践する活動に必要な経費を助成する、公募型の補助金制度です。皆さんのアイデアや経験を生かした、地域課題の解決や地域の活性化などにつながる事業の提案をお待ちしています。

「1%システムとはどんな制度？」「事業を申請したいけど、書類を作るのが大変なので教えてほしい」など、簡単な制度の概要から具体的

な書類の書き方まで、1%システムに関する質問や相談については、随時受け付けしていますので、気軽にお問い合わせください。

▼応募期限(2次募集) 4月24日(金)

▼事業実施期間 7月1日～令和3年3月31日

※今年度は3次募集まで予定しています。

■問い合わせ・提出先 市民協働課(市役所2階、☎40-7108、Eメールshiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)

1%システム採択事業の情報を配信中！

市民協働課 Facebook「弘前まちながサミット」
今後開催される採択事業の情報や、これまで行われた事業の様子を随時掲載しています。
<https://www.facebook.com/madi20160302/>

制度の詳細について

市のホームページをご覧ください。
<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/ichi-per/index.html>



みんなで見守ろう！



子どもたちの安全・安心



あいさつ運動、 ことばをかけて見守る運動

市民総ぐるみで取り組む、いじめや虐待のない
あずましいまちづくり運動として、「あいさつ運
動、ことばをかけて見守る運動」を春休み明けに
実施します。登校時間帯に合わせて、自宅前など
での子どもたちへの温かい言葉掛けに、ご協力く

ださい。子どもたちが安心して過ごせる弘前であ
るために、ぜひ市民みんなで見守りましょう。

▼実施時間帯 午前7時15分～8時

■問い合わせ先 学校指導課（☎82-1644）

強化期間
4月7日（火）～10日（金）

新入学児童を 交通事故から守ろう！



4月は小学校へ入学する子どもの交通事故が多
発する時期です。入学したばかりの子どもたち
は、学校までの通学路をまだ安全に通行できませ
ん。また、自分自身では交通事故から身を守るこ
ともできません。子どもたちを交通事故から守る
ため、十分注意しましょう。車両を運転する際

は、交通ルールやマナー
を守り、安全運転に努め
ましょう。

■問い合わせ先 地域交
通課（☎35-1102）



保護者の皆さんへ

▶通学路を子どもと一緒に歩き、安全な通行方法を繰り返し
教えましょう。▶危険な場所、安全確認が必要な場所を子ど
もと同じ目線でチェックしましょう。▶「危ないよ」だけで
は子どもは何が危険なのか理解できません。具体的にどうし
たらいいの、子ども自身にも考えさせましょう。▶保護者
自身が交通ルールを守り、良いお手本を示しましょう。

ドライバーの皆さんへ

▶住宅街や学校・公園の周辺などでは「飛び出し」に注意し、
徐行しましょう。▶横断歩道で渡ろうとしている子どもがい
たら、停止して横断を優先させましょう。

自転車乗車の皆さんへ

▶自転車は車道左側走行が原則です。「自転車通行可」の標
識がある歩道でも、歩行者を優先し、いつでも止まれる速度
で車道寄りを走行しましょう。▶自転車の危険行為の取り締
まりが強化されています。安全運転に努めましょう。

気を付けよう！ 電池の処分は適切に

燃やせないごみへ

●乾電池（マンガ
ン乾電池・アルカ
リ乾電池）



●リチウムコイン電池



一般社団法人 JRBC の回収協力店へ

●小型充電式電池（ニカド電池、
ニッケル水素電池、リチウムイ
オン電池）

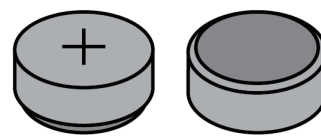
以下のリサイクルマークが目印



ボタン電池回収推進セ ンターの回収協力店へ

※リチウムコイン電池は回収し
ていません。

●ボタン電池

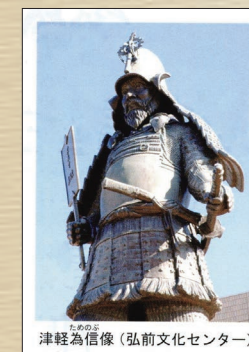


電池には行政回収できない種類があり、ごみ
処理施設での大きな火災につながる可能性が
ありますので、以下の内容を確認し、処分して
ください。

■問い合わせ先 環境課（☎35-1130）

弘前の偉人たち

第1回 津軽を支配し、藩政をしいた 津軽為信



津軽為信像（弘前文化センター）

津軽を支配していた南部氏は、津軽の要所に一族の
者や南部氏に従う武士をおいて、その立場を固めまし
たが、おさめる土地があまりに広大になり、次第に家
臣たちがばらばらな行動をとるようになりました。こ
のような南部氏の弱点をついて津軽統一に乗り出したのが、南部氏の家臣だ
った大浦為信（のちの津軽為信）です。

為信は1550年（天文19）生まれ。身長は
180cm以上もある大男で、戦国武将の中でも随一
の髭（ひげ）の濃さで知られ、あまりの髭の濃さ
から、家来たちは為信のことを「髭殿」と呼んで
いました。為信が10歳の時、伯父である大浦為

市立博物館が所蔵するお宝を、毎月紹介します。
■問い合わせ先 市立博物館（☎35-0700）

に特徴があり、「関羽図」
にもそれがよく表れて
います。全体的に線に
硬さが感じられるとこ
ろや、着衣の文様の精
密さ、金具部分は胡粉
（ごふん）を使って立
体的に盛り上げるなど、
細部に工夫が見られ
るところから、破笠の
職人気質な性分が想
像されます。

同作品は、4月4日
（土）より市立博物
館で開催する企画展
「津軽アーティスト
列伝」（本誌18ペ
ージに掲載）でご
覧になれます。



市教育委員会が発刊している「新・弘前人物志」
から、弘前が生んだ偉人たちを毎月紹介します。
みなさんが知らなかった偉人と、出会えるかも
しれません。

■問い合わせ先 教育センター（☎26-4803）

則（ためのり）にひきとられ、18歳のとき為
則の娘、戌姫（いぬひめ）と結婚し、その養子とな
ります。そのときから大浦為信を名のり、為則の
後を継いで大浦城の第5代城主となりました。

為信は、1571年（元亀2）に石川城を攻略し
てから1597年（慶長2）に浅瀬石城を落とす
まで、破竹の勢いで南部氏の領土を切り取り、津
軽統一を果たしました。

「弘前人物志」は、弘前が生ん
だ・傑出した人物を、中学生の
皆さんに知ってもらいたいとい
う目的で1982（昭和57）年
に初めて発刊されました。紹
介した人物をもっと詳しく知り
たい人は、「新・弘前人物志」を
ぜひ一読ください。



イベント

おたのしみおはなし会

▼とき 4月4日・18日の午前11時～11時30分 / 11日・25日の午後2時～2時30分（いずれも土曜日）※今年度から第2・4土曜日の時間が変更になりました。

▼ところ 弘前図書館（下白銀町）1階閲覧室おはなしコーナー

▼内容 「春・ぽかぽか」をテ



ーマに、絵本の読み聞かせ、紙芝居、昔話、などなど。

▼対象 おおむね4歳～小学校低学年までの児童。

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

問弘前図書館（☎ 32-3794）

こどもの森4月の行事

【月例登山「春の久渡寺山登山」】

▼とき 4月19日（日）、午前9時30分～午後2時30分（雨天決行）

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物、昼食、タオル、替えの下着・靴下、雨具、防寒着

※事前の申し込みが必要。

【春の生物展】

▼とき 4月19日～5月6日の午前8時30分～午後4時30分

▼入場料 無料

問こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内、☎ 88-3923）／市みどりの協会（☎ 33-8733）

弘前工芸舎企画展「春の舎」

暮らしを豊かに彩る家具や器を展示します。

▼とき 4月2日～9日の午前10時～午後4時（9日は3時まで）

▼ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

問産業育成課（☎ 32-8106）

アートフェスティバル IN HIROSAKI ～心結ぶこの時～

▼とき 4月25日（土）・26日（日）の午後1時～

▼ところ 岩木文化センターあそべる（賀田1丁目）

▼内容 美術展示、ピアノやジャズバンド演奏、合唱など

▼入場料 無料

問アートフェスティバル実行委員会（櫻庭さん、☎ 090-2959-4102）

裁判所見学ツアー

▼とき 5月14日（木）、午後1時20分～4時（受け付けは1時～）

▼ところ 青森地方・家庭裁判所（青森市長島1丁目）※現地集合・解散。

▼内容 庁舎見学、資料展示、裁判官などの職種や仕事についての紹介など

▼定員 30人（先着順）

▼参加料 無料

問4月15日の午前9時から、青森地方裁判所事務局総務課庶務係（☎ 017-722-5421）へ。

リニューアルした「弘前⇄十和田湖周遊観光バス」に乗ろう！

【弘前⇄十和田湖号】

▼運行日 4月23日～10月31日の毎週土・日曜日、祝日※さくらまつり期間中は毎日運行。

▼コース（例）①弘前バスターミナル発～津軽伝承工芸館（4月～6月）～城ヶ倉大橋（車窓見学）～焼山（奥入瀬溪流館付近）～子ノ口～休屋着、②子ノ口発～休屋～小坂町（小坂鉦山事務所など）～道の駅いかりがせき～JR大鰐温泉駅～JR弘前駅城東口着。

▼料金 片道＝3,000円、往復＝5,000円

【美術館号】

▼運行日 5月～10月の毎月

最終土・日曜日

▼コース ①弘前⇄十和田市現代美術館、②十和田市役所向かい「カリヨン」前⇄弘前れんが倉庫美術館

▼料金 片道＝4,000円、往復＝6,500円

～共通事項～

▼最少催行人数 2人

※乗車日の1カ月前から7日前までに予約が必要（運行が決定している日程については当日申し込み可）。

※学生・団体（10人以上）対象の往復割引あり。コースや料金の詳細は、津軽ナビホームページ（<http://www.tsugarunavi.jp/shuttlebus/index.html>）で確認するか問い合わせを。

問弘南バスツアー受付（☎ 38-2255）

鳴海要記念陶房館の催し

【岩木かちゃらず会こぎん刺し体験・小物販売】

▼とき 毎月第2・4日曜日の午前10時～午後3時（体験受け付けは2時30分まで）

▼体験料 250円～

問鳴海要記念陶房館（賀田字大浦、☎ 82-2902、火曜日は休み）

しゅわさろん

手話に興味のある人、聴覚に障がいを持つ人などが集まり交流する場です。手話を使ったゲームやグループトークをとおして手話を覚えましょう。手話初心者大歓迎です。

▼とき 毎月第4土曜日（3月のみ第3土曜日）の午後2時～4時

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

問しゅわさろん実行委員会（神さん、☎兼F 34-1850）



プラネタリウム [弘前文化センター]

日	月	火	水	木	金	土
	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

□…一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影

■…一般投影を午前10時30分～、午後1時30分～、午後3時～の3回投影

■…わくわく☆こどもプラネを午前10時30分～の1回、一般投影を午後1時30分～、午後3時～の2回投影

■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】

▼テーマ 春の星座と太陽系の星ぼし

▼観覧料 一般＝250円／小・中学生、高校生＝120円※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

【わくわく☆こどもプラネ／30分間】

▼テーマ 北斗七星と春の星座

▼観覧料 無料

問中央公民館（☎ 33-6561、火曜日は休み）

4月の投影日程

企画展「お殿様たちの書画」

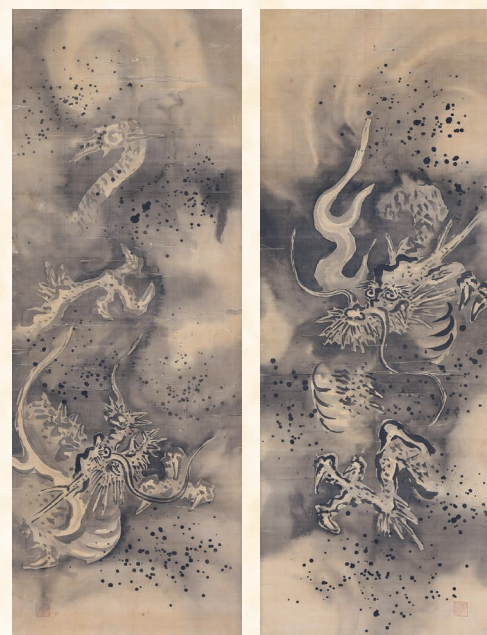
文武両道を求められた江戸時代の武士たち。なかでも藩主は当然の素養として書画をたしなみました。本企画展では、弘前藩の歴代藩主たちが自ら筆を執った書画などを紹介します。

▼とき 4月3日～7月12日の午前9時30分～午後4時30分

▼観覧料 一般＝300（220）円、高校・大学生＝150（110）円、小・中学生＝100（50）円※（ ）内は20人以上の団体料金／障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を／市立博物館との共通券もあります。詳しくは問い合わせを。

▼休館日 毎月第3月曜日（4月20日、5月18日、6月15日）

問高岡の森弘前藩歴史館（高岡字獅子沢、☎ 83-3110）



津軽信寿筆「昇降龍図」



教室・講座

弘前地区環境整備センター
プラザ棟の催し

【布ぞうり作り教室】

▼とき 4月23日(木)、午前9時30分～午後3時

▼講師 尾崎行雄さん

▼対象 中学生以上＝20人

▼持ち物 使い古しのタオル(35cm×80cmぐらいの大きさで、色付きが望ましい)を4枚、裁ちばさみ、昼食、飲み物
※作業しやすく汚れてもよい服装でお越しください。

▼受け付け開始 4月10日

【木製立体パズル作り教室】

▼とき 5月3日(日・祝)、午前9時30分～正午

▼講師 尾崎行雄さん

▼定員 15人(小学生は保護者同伴)

▼受け付け開始 4月21日
【ボックスフラワーアレンジメント作り】

ドライフラワーと端材を使って作ります。

▼とき 5月5日(火・祝)、午前9時30分～正午

▼講師 プラザ棟職員

▼対象 小学生以上＝20人(小学生は保護者同伴)

▼持ち物 持ち帰り用の袋

▼申し込み方法 4月21日(必着)までに、往復はがき(参加者全員の住所、氏名〈ふりがな〉、年齢、電話番号を記入)で、プラザ棟(〒036-8314、町田字筒井6の2)へ。

※往復はがき1枚につき2人まで申し込み可。応募多数の場合は抽選で決定し、結果は4月24日頃までに返信はがきでお知らせします。

※詳しくはプラザ棟ホームページ(<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kankyoseibi/plaza/>)で確認を。

～共通事項～

▼参加料 無料

問弘前地区環境整備センタープラザ棟(☎36-3388、午前9時～午後4時、月曜日は休み)月

曜日が祝日の場合は翌平日が休み))

筋力向上トレーニング教室
の会場を追加します

▼会場と日程 松森会館(松森町)＝4月7日～6月30日の毎週火曜日(5月5日を除く)、午後1時～2時(受け付けは午後0時50分まで)

※駐車スペースはありませんので、公共交通機関などの利用を。

▼内容 イスに座ってできる簡単なストレッチや筋トレなど

▼講師 弘前地区柔道整復師会

▼対象 65歳以上の市民

▼参加料 無料

▼持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装、室内用シューズ
※事前の申し込みは不要。参加者多数の場合は人数制限あり。

問介護福祉課(☎40-4321)

ベテランズセミナー

▼とき 4月16日(木)、午前9時30分～11時

企画展「津軽アーティスト列伝」

津軽にゆかりのある「アート」を縄文時代の土器から、当市出身の佐野ぬいさんと奈良美智さんといった現代作家の作品まで、時代やジャンルを問わず紹介します。

▼とき 4月4日～5月10日の午前9時30分～午後4時30分
※さくらまつり期間中は午前9時～午後5時。

▼観覧料 一般＝300(220)円、高校・大学生＝150(110)円、小・中学生＝100(50)円

※()内は20人以上の団体料金／障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を／高岡の森弘前藩歴史館との共通券もあります。詳しくは問い合わせを。

▼休館日 4月20日(月)

▼併催 常設展「ひろさきの歴史と文化 ～原始から近現代へ～」

問市立博物館(下白銀町、☎35-0700)



▲今純三「バラライカ」

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階中会議室

▼内容 開講式、講演「自分らしく生きる～元気なうちに考える終活～」

▼講師 村井麻矢さん(上級終活インストラクター)

▼対象 おおむね60歳以上の市民＝30人程度(先着順)

▼受講料 無料

問4月15日までに、電話かファクスまたはEメール(住所〈町名まで〉、氏名〈ふりがな〉、年齢、電話番号を記入)で、中央公民館(☎33-6561、F33-4490、Echuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)へ。

手話奉仕員養成講座(基礎編)

▼とき 4月16日～8月20日(指定の火・木曜日で全26回)

▼ところ 弘前市社会福祉センター(宮園2丁目)

▼対象 手話奉仕員養成講座(入門編)の修了者＝20人程度(先着順)

▼受講料 無料(別途テキスト代3,300円が必要)

※受講の可否は返信用はがきで通知します。

問4月12日(必着)までに、往復はがき(住所、氏名〈ふりがな〉、年齢、職業、手話学習歴、電話・ファクス番号を記入)で、身体障害者福祉センター(〒036-1313、賀田字大浦4の1、☎88-6761、F88-6762、月曜日は休み)へ。



その他

春季河川清掃美化運動

市内主要11河川で清掃美化運動を実施します。

▼とき 4月12日(日)

※荒天時は中止。清掃開始時間は地区によって異なるので、事前に問い合わせを。

▼ところ 団体清掃区域＝岩木川、土淵川、寺沢川、腰巻川、大沢川、平川、後長根川、多沢川、大和沢川、前川、大峰川／自由清掃区域＝岩木川悪戸河川敷運動広場、岩木川茜の夕陽水辺の楽校

問環境課(☎36-0677)

まちかど広場クリーン大作戦参加者募集

市内にある各まちかど広場を出発し、道端などに落ちているごみを集めながら、蓬萊広場(土手町)を目指します。

▼とき 4月12日(日)

※雨天決行。出発場所に午前9時集合。

▼出発場所 亀甲町広場、城北公園交通広場(田町3丁目)、和徳十文字広場、追手門広場(下白銀町)、新寺町広場、下白銀町広場、松森町ふれあい広場、弘大正門前(文京町)のうち、参加できる場所

▼参加料 無料

▼持ち物 軍手、デレキ(自由)、ごみ袋2～3枚

問ひろさき環境パートナーシップ21(白戸さん、☎34-7834)

夜間・休日納税相談

納期限までに納付できない事情がある人は、未納のままにせずご相談ください。電話での相談や、市税などの納付もできます。

▼夜間納税相談 4月20日(月)～24日(金)の午後5時～7時30分

▼休日納税相談 4月19日

(日)・26日(日)の午前9時～午後4時

※特別な理由がなく、納付および連絡がない場合は、差し押さえ処分を執行することもあります。

問収納課(市役所2階、☎40-7032、40-7033)

ロマンピア天文台
【星と森のロマンピア】★スーパームーン特別観望会
7日(火)、午後7時～9時
★定例観望会「金星・春の大三角・M44」

18日(土)、午後7時～9時

▼入館料 無料(市民以外は有料)

▼通常開館時間 午後1時～9時30分

問ロマンピア天文台(水木在家字桜井、☎84-2233)

緑の相談所

4月の催し

【展示会】

●セッコク展

10日(金)～12日(日)
※午前11時～と午後3時～は植替え実演会を行います。

●盆友会 春の盆栽展

20日(月)～30日(木)
午前9時～午後4時30分
～共通事項～

▼観覧料 無料

【弘前城植物園…今月見られる花】

梅、十月桜、キクザキイチリンソウ、カタクリなど

問緑の相談所(弘前公園内、☎33-8737)



弘前市子どもリーダー養成事業の参加者募集！

仲間と協力し、さまざまな活動に取り組むことによって、未来の社会で活躍できるリーダーシップを身に付けませんか。

▼とき 6月20日～令和3年2月13日（毎月1回程度で、時間は午後1時～3時）

▼ところ 弘前文化センター（下白銀町）ほか

※8月14日～16日の3日間は、群馬県太田市で訪問交流活動を行います。

▼内容 仲間づくりゲーム、スキルアップ学習、宿泊体験など

▼対象 市内学校に在籍するか市内に住所を有する児童・生徒（小学校4年生～6年生＝15人、中学生＝5人、高校生＝5人）

※応募多数の場合は、抽選となります。

▼参加料 5,000円（年額）

問4月30日までに、はがきかファクスまたはEメール（郵便番号、住所、氏名〈ふりがな〉、性別、電話番号、新年度の学校名、学年、保護者氏名を記入）で、中央公民館（〒036-8356、下白銀町19の4、☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

※5月中旬頃に参加決定通知を送付します。

高齢者はり・きゅう・マッサージ受療券の交付

65歳以上の希望する人に、はり・きゅう・マッサージの受療券を交付し、施術料を助成します。なお、助成対象は医療保険適用外の施術に限ります。

▼申請期間（即日交付） 4月1日～令和3年3月31日、受け付けは平日の午前8時30分

～午後5時

※年度内1人1回のみ受け付け。

▼申請・交付場所 介護福祉課（市役所1階）、岩木総合支所民生課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）

▼対象年齢 満65歳以上の人

▼交付枚数 4月～8月に申請＝5枚、9月～12月に申請＝4枚、令和3年1月～2月に申請＝3枚、3月に申請＝2枚

※申請時期により交付枚数が異なります。

▼助成金額 1枚につき500円

▼申請に必要なもの 住所・年齢が分かるもの（保険証や免許証など）、印鑑

※受療券は、市指定の施術所で使用できます。

問介護福祉課（☎ 40-7114）



ひろさき多子家族応援パスポートを利用しませんか

多子家族の子育てを応援するため、市の公共施設（文化・体育・社会教育施設など）の使用料などが無料になるパスポートを発行しています。対象となる人は申請してください。対象施設など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▼対象 平成14年4月2日以降に生まれた子どもが3人以上いる親子

▼受付場所 こども家庭課（市役所1階）

▼申請に必要なもの 親子全員の健康保険証など扶養関係を証明する書類、印鑑

※昨年度のパスポートを持っている世帯で今年度も要件に当てはまる場合には、4月上旬に新しいパスポートを郵送します。

問こども家庭課家庭給付係（☎ 40-7039）

市の施設等の開園情報

【弘前城（下白銀町）】

▼期間 4月1日～11月23日の午前9時～午後5時

※4月23日～5月5日は午前7時～午後9時。

▼無料開放日 5月31日

【弘前城植物園（下白銀町）】

▼期間 4月10日～11月23日の午前9時～午後5時

※4月23日～5月5日は午前9時～午後6時。

▼無料開放日 5月31日

【藤田記念庭園（上白銀町）】

▼期間 4月10日～11月23日の午前9時～午後5時（洋館、匠館、高台部は通年開園）

※4月23日～5月5日は午前9時～午後9時。

▼無料開放日 6月28日

～共通事項～

▼入園料 大人＝320（250）円、子ども＝100（80）円

▼3施設共通券 大人＝520（470）円、子ども＝160（130）円

※（ ）内は10人以上の団体料金。

▼通年券 大人＝1,040円、子ども＝310円

※発行日から1年間は何度でも入園可。

【弘前城情報館（弘前公園内）】

▼期間 通年開館、午前9時～午後5時

※4月23日～5月5日は午前9時～午後9時。

▼入館料 無料

【弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）】

▼期間 4月10日～11月8日の午前9時～午後4時30分

▼入場料 動物広場…一般＝440円、中学・高校生＝270円、幼児・小学生＝220円／オートキャンプ場…日帰り＝1,570円／宿泊＝3,140円／ピクニック広場・ハイランドハウス…無料

問弘前城・弘前城植物園（☎ 33-8733）／藤田記念庭園（☎ 37-5525）／弘前城情報館（☎ 26-5965）／弥生いこいの広場（☎ 96-2117）

野生鳥獣による農作物被害防止に向けた農作物の収穫残さの除去等の推進について

近年、県内のニホンジカやイノシシの目撃情報は増加傾向にあり、県南では、ニホンジカの大規模群が確認されるなど、今後、生息域拡大に伴う被害拡大が懸念されています。

当市のような積雪寒冷地では、冬場にえさとなる農作物をほ場に残さないことが生息域拡

大の抑制につながることから、農作物の収穫残さの除去やほ場へのすき込みなどにより「えさ場」をつくらないようにしてください。

問農政課（☎ 40-0504）

労働相談会

▼とき 4月7日（火）、午後1時30分～3時30分／19日（日）、午前10時30分～午後0時30分

▼ところ 青森県労働委員会（青森市新町2丁目）

▼内容 労働者と事業主間で生じた労働条件に関するトラブルなどの無料相談

▼対象 県内の労働者、事業主

※随時受け付け、事前予約優先。

問青森県労働委員会事務局（☎ 017-734-9832）／労働相談ダイヤル（☎ 0120-610-782）

4月 図書館休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1 相	2	3	4
5	6 岩	7	8 相	9	10	11
12	13 岩	14	15 相	16 弘	17	18
19	20 岩	21	22 相	23	24	25
26	27 岩	28	29 相	30		

弘前図書館（下白銀町）☎ 32-3794

岩木図書館（賀田1丁目）☎ 82-1651

こども絵本の森（ヒロロ〈駅前町〉3階）☎ 35-0155

相馬ライブラリー（相馬やすらぎ館〈五所字野沢〉内）☎ 84-2316

子どもクラブ会員募集

いろんな学校の友だちを作って楽しもう！

中央公民館が開設する子どもクラブでは、市内に在住または通学している小・中学生を対象に、令和2年度の新会員を募集します。

▼内容 下表参照

▼申し込み方法 4月22日（必着）までに、はがきかファクスまたはEメール（住所、氏名〈ふりがな〉、性別、電話番号、学校名、学年、

保護者名、希望するクラブ名〈複数可〉を記入）で、中央公民館「子どもクラブ」係（〒036-8356、下白銀町19の4、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp）へ。

※複数のクラブに申し込むことができます（優先順位の記入を）。また、応募多数の場合は抽選で決定し、決定通知を5月上旬に発送する予定です。

■中央公民館（☎ 33-6561、火曜日は休み）



クラブ名	主な活動日程／開始日	会場／内容	対象／参加料（年会費）
小鼓クラブ	毎月第3土曜日の午後1時30分～3時／5月23日	弘前文化センター／小鼓の打ち方、演奏、日常の作法など	小・中学生＝5人／無料
自然観察クラブ	毎月第1土曜日の午前9時30分～11時30分／6月6日	弘前公園ほか／野鳥や昆虫、植物の観察など	小・中学生＝25人／1,000円
天文クラブ	毎月第4土曜日、6～10月は午後7時～9時、11月～2月は午後5時～7時／6月27日	星と森のロマンティア天文台（6月～10月）、弘前文化センター（11月～2月）、／天文観測など	小学校3年生～中学生＝30人／1,000円

県税のコンビニ納税・口座振替制度

口座振替済通知書と自動車税種別割納税証明書については、令和2年4月以降振替分から送付しないこととなりましたので皆様のご理解をお願いします。詳しくは、各取扱金融機関または中南地域県民局県税部に問い合わせてください。

◎コンビニ収納

個人事業税、不動産取得税、自動車税種別割は、納税通知書をコンビニエンスストアに持参して納付できます。

◎口座振替制度

口座振替を利用できる県税は、個人事業税（定期賦課分）、法人県民税・事業税（中間申告・確定申告分）、自動車税種別割（定期賦課分）および軽油引取税（特別徴収義務者申告分）です。※令和2年度自動車税種別割の口座振替の申込期限は4月30日です。

問中南地域県民局県税部納税管理課（☎ 32-4341）

消防本部からのお知らせ

【春の火災予防運動】

「ひとつずつ いいね！で確認火の用心」
4月13日から19日まで、

県下一斉に春の火災予防運動が行われます。これからは空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になります。火災はちょっとした油断から、皆さんの大切な命や貴重な財産を奪います。万が一に備え、住宅用火災警報器を設置しましょう。また、「住宅防火 いのちを守る7つのポイント（3つの習慣・4つの対策）」を実行し、自分の家は自分で守るよう心掛けましょう。

◎3つの習慣

寝たばこは、絶対やめる／ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する／ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

◎4つの対策

逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する／寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する／火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置する／お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる

【山火事に注意を！】

「守りたい 森と未来を 炎から」

山間部の雪解けが一層進み、空気が乾燥するこの時期は、1年のうちで最も山火事が発生しやすい季節です。貴重な森林を山火事から守るため、火の取り扱いに十分注意してください。

問弘前消防本部予防課（☎ 32-5104）、または最寄りの消防署、分署

危険物取扱者試験・事前講習会

【危険物取扱者試験】

▼とき 6月6日（土）

▼ところ 弘前東高校（川先4丁目）

▼種類 甲種（受験資格必要）、乙種（第1類～6類）、丙種

▼受験料 甲種…6,600円、乙種…4,600円、丙種…3,700円

▼受付期間 4月20日～5月11日

※4月17日～5月8日は、消防試験研究センターホームページ（<https://www.syoubo-suiken.or.jp>）から電子申請ができます。

▼受験願書配布先 弘前消防本部予防課、消防署、分署

【事前講習会】

▼とき 5月14日（木）・15日（金）の午前9時30分～午後4時30分（全2日間）

▼ところ 消防本部3階大会議室

※車でのご来庁はできませんので最寄りの駐車場の利用を。

▼対象者 乙種第4類の受験者のうち受講を希望する者

▼受講料・テキスト代 受講料＝4,500円（弘前地区消防防

災協会加入事業所は2,000円）、テキスト代は1,800円（テキストのみの購入は不可）※受講料などは講習1日目に会場で徴収。

▼申し込み方法 4月6日～4月26日に、弘前消防本部予防課または最寄りの消防署、分署で申し込みを。

問弘前消防本部予防課（本町、☎ 32-5104）

地域資源特派員募集

津軽広域連合では、あなたのまわりの“季節を感じる”もの、まちで見かけた“時代を感じる”もの、あなたのまちの“奇祭・奇習”の3つをテーマに、地域の魅力を写真撮影して簡単なレポートを投稿する「地域資源特派員」を募集しています。津軽の美しい風景や地元のお祭り、歴史的なものなどを撮影して情報発信してみませんか？

投稿されたレポートは、津軽広域連合のホームページや広報誌、フェイスブック・ツイッターで紹介します。

▼応募資格 圏域8市町村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）に居住、または通勤・通学している人

問申込書（津軽広域連合ホームページに掲載）を記入し、郵送かEメールで、津軽広域連合

総務課総務企画係（〒036-8003、駅前町9の20、ヒロロ3階、☎ 31-1201、**E** rengou@tsugarukoiki.jp）へ。

弘前市シルバー人材センター会員募集

働く意欲のある60歳以上の市民を対象に、新入会員説明会を開催します。

▼とき 4月7日（火）、午前10時～／4月21日（火）、午後2時～

※5月以降も毎月2回開催。

▼ところ 生きがいセンター（南袋町）

▼入会手続きに必要なもの ①入会申込書（シルバー人材センターで配布。事前に必要事項を記入し当日持参を）、②年会費3,000円（互助会費を含む）、印鑑（認め印可）、③青森銀行またはみちのく銀行の預金通帳（本人名義）

※事前の申し込みが必要。入会希望者は手続き時に面談を行います。

問弘前市シルバー人材センター（☎ 36-8828）

行政書士弘前コスモス会による無料相談会

相続、遺言、成年後見などの無料相談会です。

▼とき 4月8日（水）、午前

10時30分～午後0時30分
▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室
※事前の予約は不要。

問弘前コスモス会（ふたば行政書士事務所、二葉さん、☎ 88-8781）

青森県宅建協会一般公開無料セミナー

▼とき 4月21日（火）、午後4時30分～

▼ところ 弘前パークホテル（土手町）

▼テーマ 民法改正の賃貸借契約と賃貸保証

▼参加料 無料

問4月17日までに、青森県宅地建物取引業協会弘前支部（☎ 26-1030、**F** 26-1033、**E** reinshi@cocoa.ocn.ne.jp）へ。

広報ひろさきに掲載の各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催し・教室等は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、中止や延期、変更になる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページで確認するか、各問い合わせ先へ。

各種スポーツ・体操教室

教室名	と き	ところ	内 容	対象・定員	参 加 料	問い合わせ・申込先
①初心者ジョギング教室	4月16日～5月28日の毎週木曜日(5月14日を除く)、午前10時～11時30分	運動公園内	ウォーキングや、ゆっくりペースでのジョギングの指導	市民＝10人	無料	4月9日(必着)までに、運動公園(〒036-8101、豊田2丁目3、☎27-6411)へ。(※1)
②健康ウォーキング教室	4月21日～6月2日の毎週火曜日(5月5日を除く)、午前10時～11時		ウォーキングや、簡単にできるストレッチなど	市民＝10人	無料	4月13日(必着)までに、運動公園(〒036-8101、豊田2丁目3、☎27-6411)へ。(※1)
③弘前さくらまつりお花見カヌー体験	4月18日・19日・21日・23日・24日・27日、5月4日の午前6時30分～午前7時30分	弘前公園西濠ポート乗り場	お花見カヌー体験(記念写真などの特典あり)	小学生以上＝各回10人(初心者、経験者各5人)	1人1回1,000円	参加希望日前日の午後3時までに、弘前B&G海洋センター(☎33-4545、hirobg@jomon.ne.jp)へ。
④～認知症を予防しよう!～☆楽しく健康教室☆	4月24日～5月22日の毎週金曜日、午後1時30分～2時30分	金属町体育センター集会所	軽いリズム体操や脳トレなど	市民＝10人程度	無料	4月15日(必着)までに、金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎87-2482)へ。(※1)、(※2)
⑤プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	4月27日～6月8日の毎週月曜日(5月4日を除く)、午後1時30分～2時30分	河西体育センター	水中ウォーキングの基本から応用までの指導	市民＝15人	無料	4月14日(必着)までに、河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎38-3200)へ。(※1)
⑥足が速くなる教室～めざせ!1等賞～	4月29日(水・祝)・5月6日(水・振休)、小学校1～3年の部＝午前10時～正午、小学校4～6年の部＝午後1時～3時	克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)	短距離走タイム測定、走りの指導・実践	小学校1～3年の部＝各40人／小学校4～6年の部＝各20人※いずれも先着順。	500円(傷害保険料込)	4月2日から、克雪トレーニングセンター(☎27-3274)へ。
⑦ウエイトリフティング教室	5月1日～6月30日の毎週火・金曜日、午後6時30分～7時30分		ウエイトリフティングの基本的なフォームの習得	小学校5年生以上～中学生＝15人程度	無料(保護者同伴見学可能)	各体育施設の窓口で申し込みを。弘前ウエイトリフティング協会(齋藤さん、☎090-8928-6563)(※2)
⑧少年少女陸上教室	5月2日・16日・30日、6月6日・27日、7月11日、8月29日、9月26日の午後1時30分～3時30分(雨天中止)	運動公園(豊田2丁目)	短・長距離、走幅跳び、ハードル走など	小学生	無料	弘前陸上競技協会(三上さん、☎090-2274-7516)
⑨ヒロ口健康サークル(5月)	5月12～26日の毎週火曜日、午前10時30分～11時50分(受け付けは午前10時～)	ヒロ口(駅前町)3階健康ホール	あつがる体操、あつがるストレッチ、ゴムバンドトレーニングなど	継続して参加できる40歳以上の市民＝30人程度	無料	4月15日(必着)までに、健康増進課(〒036-8711、野田2丁目7の1、☎37-3750)へ。(※1)、(※2)

(※1) …往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢(生年月日)・電話番号・教室名(希望コース)を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。多数の場合は抽選で決定。/(※2) …室内シューズが必要。／**共通事項**…飲み物、汗拭きタオルを持参し、運動できる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物などは各施設に確認を。

有 料 広 告

有 料 広 告

Health Information



健康の掲示板

弘前市保健センター(健康増進課、野田2丁目) ☎37-3750



母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。対象者には個別に通知します(★は健康診査票が必要です)。

名 称		と き	内 容	対象・定員
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★	各指定医療機関での個別健診		
	1歳6か月児★	集団健診：4月22日（水）・23日（木）／受付＝午後0時30分～1時15分 ※集団健診を受診する前に指定医療機関での個別健診を受診してください。		
	3歳児	4月8日（水）・9日（木）／受付＝午後0時30分～1時15分	平成28年9月生まれ	
	1歳児歯科	4月15日（水）・16日（木）／受付＝午後0時30分～1時	平成31年4月生まれ	
	2歳児歯科★	対象＝平成29年10月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診		
離乳食教室	4月21日（火）、①【離乳食中期・後期】…午前11時～正午（受付＝午前10時40分～11時）／②【離乳食初期】…午後2時～3時（受付＝午後1時30分～2時）			①令和元年5月～9月生まれ…25組（先着順） ／②令和元年10月～12月生まれ…40組（先着順）
	離乳食講話、試食（保護者のみ） ※4月1日～17日に申し込みを（①と②それぞれ1回の申し込み可）。母子健康手帳・バスタオル・おむつ・ミルクの持参を。			

- ・市で実施している健(検)診の詳しい内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。
- ・市に住民票のある協会けんぽ加入者(被扶養者)は、協会けんぽの特定健診と市のがん検診等を同時に受診できる場合があります。詳しくは申し込み時に問い合わせください。

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

検索



インターネット予約はこちらから



弘前市 集団検診

検索



弘前市食生活改善推進委員会

File.100

食改さんおすすめレシピ

地産地消レシピ

長芋生地のアップルピザ

材 料

材料 直径24cm1枚分

りんご……………1/2個
 バター……………10g
 ピザ用チーズ……………40g
 はちみつ……………適宜
 (ピザ生地)
 長芋……………100g
 小麦粉……………60g
 塩……………少々

■1人分の栄養量(1/4切れ)

エネルギー／154kcal、たんぱく質／4.2g、脂質／5.1g、カルシウム／72g、食塩相当量／0.5g

- ①りんごはよく洗って半分に切り、種をとり皮付きのまま、薄く半月切りにする。
- ②長芋はひげ根をガスの火で焼いてから、よく洗い皮付きのまますりおろす。
- ③ボールに②と小麦粉、塩少々を入れ、ゴムベラでよく混ぜ、しっとりするまで混ぜ合わせる。
- ④クッキングシートに③の生地を丸く広げ、バターを小さくちぎってのせ、その上に①のりんごスライスをきれいに並べ、ピザ用チーズを散らす。
- ⑤250度に温めたオーブンで10～15分焼いて出来上がり。お好みではちみつを焼き上がりにかけるとよい。

おすすめポイント♥

◎生地は簡単混ぜるだけ、寝かせる手間もいりません。すぐ焼いてOKです。うす～くのばした生地はサクサクに、厚くのばすとモチモチになります。りんごと長芋は皮ごと利用し食品ロスも少なめの地産地消レシピです。



■問い合わせ先 弘前市保健センター（健康増進課、野田2丁目、☎ 37-3750）

定期予防接種など

【子どもの定期接種】

定期接種は、対象年齢から外れると有料になります。「健康と福祉ごよみ」を確認し、対象の年齢になったら、体調のよい時に早目に接種しましょう。

令和3年度小学校に入学する予定の幼児は、麻しん風しん混合2期予防接種の対象です。対象者には予診票を送付しますので、4月～6月の早い時期に接種しましょう。

【高齢者肺炎球菌感染症の予防接種】

今年度対象の人には、個別に通知します。希望する人は早めに接種しましょう。

▼実施期間 令和3年3月31日まで

▼対象 今年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人で、過去に一度も接種したことがない人

▼自己負担 5,000円（生活保護受給者は無料）

【風しん抗体検査とワクチン接種費用を全額助成】

風しん抗体価が低い妊婦とお腹の赤ちゃんを守るために助成を行っています。

▼対象 市内に住所を有し、平成2年4月1日以前に生まれた、妊娠を希望する女性とその同居者および、風しん抗体価が低い妊婦の同居者

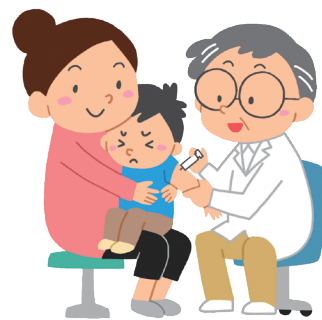
※ただし、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性および、過去に一度助成を受けている人は対象から外れます。

※事前に窓口での申請が必要。

【おたふくかぜワクチンの接種費用を一部助成】

おたふくかぜは難聴等の合併症を起こす危険性がありますが、ワクチンを接種することで予防できます。

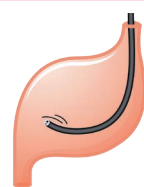
対象となる1歳および5歳以上7歳未満の未就学児には個別に通知しますので、この機会に接種しましょう。



各種相談

名 称	内 容	と き	と ころ
こころの健康相談	本人や家族のこころの悩み、家族を自死で亡くした人の悩みについて	4月14日（火）、午前9時～11時（事前の予約が必要）	弘前市保健センター（野田2丁目）
のびのび子ども相談	発達相談（ことばについて心配、落ち着きがないなど）。対象は市民で1歳以上の幼児とその家族。母子健康手帳の持参を。	平日の午前9時30分～午後3時30分、1組あたり1時間程度（前日までに予約が必要）※4月から随時相談（要予約）になりました。	

令和2年度胃がん内視鏡検診のお知らせ ～8月1日からはじまります～



市で実施している胃がん検診は、今年度実施分から、対象と料金に変更となります。

▼対象 今年度内に、45歳または50歳以上で偶数歳に達する人

▼料金 45歳・50～68歳の偶数歳…3,000円／70・72・74歳…1,400円／76歳以上の偶数歳…700円

※国保加入者は半額、生活保護受給世帯と非課税世帯（世帯全員が非課税）の人は無料。

▼受診期間 8月1日～令和3年3月31日

▼受診の方法 対象者には、7月下旬に受診券を送付します。受診券に記載されている「登録

医療機関一覧」から受診場所を選び、予約をして受診してください。

▼注意事項 年度内に、胃内視鏡検査と胃部エックス線検査の両方は受診できません。胃がん内視鏡検診受診希望の人は、受診券が届かない期間（4月～7月）に胃部エックス線検査を受診しないようにしてください／胃内視鏡検診を受診した翌年度は、市の胃がん検診（胃内視鏡検査と胃部エックス線検査どちらも）を受診できません／胃部エックス線検査（バリウム）は、これまで通り40歳以上の人を受診できます。

春の狂犬病予防注射・犬の登録

狂犬病予防法に基づき、飼い主には犬の登録と年1回の予防注射が義務付けられています。狂犬病防止のためにも、飼い犬には必ず予防注射をしましょう。

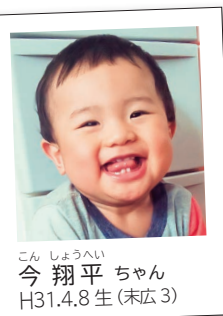
▼集合注射料金 1頭＝3,300円（注射料2,750円、注射済票交付手数料550円）

※今年度注射料金が改定となりました。

▼新規登録料 1頭＝3,000円

▼問い合わせ先 各地区の問い合わせ先へ

月 日	実 施 場 所	時 間
弘前地区…問い合わせ先 健康増進課(☎ 37-3750)		
4月10日(金)	弘前市保健センター前	13:30～15:00
4月17日(金)	つがる弘前農協十腰内支店前	10:00～10:25
	十面沢農業研修会館前	10:35～10:50
	市役所裾野出張所前	11:00～11:15
	つがる弘前農協旧北地区支店前(元鬼沢支店)	11:30～12:10
	榎木集会所前	13:20～13:35
4月20日(月)	住吉・高杉分団第6消防屯所前	13:45～13:55
	独狐農業研修会館前	14:10～14:30
	弥生会館前	10:00～10:15
	宮館町民会館前	10:30～10:45
	市役所船沢出張所前	10:55～11:20
4月21日(火)	時苗町民会館前	11:30～11:45
	糠坪町民会館前	12:55～13:05
	つがる弘前農協旧高杉支店前	13:15～13:50
	高杉ふれあいセンター前	14:00～14:20
	笹館町集会所前	10:00～10:10
4月22日(水)	つがる弘前農協旧三和支店前	10:20～10:45
	市役所新和出張所前	11:00～11:15
	小友町会館前	11:30～12:00
	下青女子消防屯所前	13:10～13:25
	下大川集会所前	13:35～13:45
4月23日(木)	三省地区交流センター前	13:55～14:15
	つがる弘前農協藤代りんごセンター前	14:25～14:35
	藤代公民館前	10:00～11:00
	清野袋町民会館前	11:15～11:35
	宮園団地集会所前	11:45～12:10
5月10日(日)	向外瀬集会所前	13:20～13:40
	宮園第二団地集会所前(宮園公園向かい)	13:50～14:10
	津賀野百田屯所前	10:00～10:15
	和徳公民館前	10:25～10:40
	つがる弘前農協和徳支店前	10:50～11:15
5月11日(月)	堅田集会所前	11:25～11:45
	さくら団地町会集会所前	12:55～13:05
	本和徳集会所前	13:15～13:25
	上和徳町公民館前	13:40～13:50
	弘前市保健センター前	14:00～14:20
5月12日(火)	弘前市保健センター前	9:30～13:00
	つがる弘前農協薬師堂支店前	10:00～10:15
	乳井町民会館前	10:25～10:40
	小金崎研修センター前	10:55～11:05
	市役所石川出張所前	11:15～11:45
5月13日(水)	津軽みらい農協石川支店前	12:55～13:10
	川合町民会館前	13:30～13:40
	つがる弘前農協新里にんにくセンター前	13:55～14:20
	大沢町民会館前	10:00～10:20
	松木平町民会館前	10:30～10:55
5月15日(金)	つがる弘前農協弘前支店前(元千年支店)	11:05～11:25
	一野渡集落農事集会所前	11:40～12:00
	大和沢公民館前	13:10～13:20
	つがる弘前農協旧千年第一支店前	13:30～13:45
	千年交流センター前	13:55～14:25
5月18日(月)	坂元町会集会所前	10:00～10:10
	清水公民館前	10:20～10:45
	清水交流センター前	10:55～11:45
	金属町体育センター駐車場	11:55～12:15
	桜ヶ丘中央集会所前	13:25～13:55
5月19日(火)	緑ヶ丘集会所駐車場	14:05～14:25
	下湯口農業研修会館前	10:00～10:30
	常盤坂会館前	10:45～10:55
	茂森新町公民館前	11:05～11:20
	樹木埋蔵文化財整理保管施設	11:35～11:45
5月20日(水)	桔梗野会館前	12:55～13:40
	新寺町・報恩寺前	13:50～14:10
	藤代町会集会所前	10:00～10:10
	土堂集会所前	10:20～10:45
	鴻中公民館前	10:55～11:20
5月21日(木)	米町町民会館前	11:35～11:50
	紺屋町集会所前	13:00～13:15
	東城北2丁目・神明宮前	13:25～13:40
	亀甲町広場	10:00～10:15
	弘前市役所前	10:30～10:45
5月23日(土)	市民体育館駐車場	10:55～11:25
	茜町2丁目・熊野宮前	11:40～11:55
	西交流センター前	13:05～13:30
	つがる弘前農協弘前支店前(徒町)	13:45～13:55
	千年公民館前	10:00～10:50
5月25日(月)	上松原中央集会所前	11:00～11:20
	松原集会所前	11:30～11:50
	城南会館前	13:00～13:40
	南富田町体育センター前	13:55～14:15
	堀越児童館前	10:00～10:20
5月26日(火)	堀越公民館前	10:35～11:05
	清水森会館前	11:20～11:45
	泉野多目的広場コミュニティ施設前	12:55～14:10
	清原中央会館前	14:20～14:35
	高崎集会所前	10:00～10:10
5月27日(水)	南大町2丁目・楮町町会児童館前	10:25～10:40
	取上3丁目・貴船神社前	10:50～11:30
	城東5丁目・天理教弘前分教会前	12:40～13:20
	豊田第三分団屯所前	13:30～13:45
	弘前市保健センター前	10:00～12:30
5月28日(木)	弘前市総合学習センター駐車場	10:00～11:05
	福田町会集会所前	11:15～11:25
	福村農業研修会館前	11:35～11:50
	東消防署通り 津軽平川土地改良区前	13:00～13:20
	つがる弘前農協本店前(城東北)	13:30～13:45
東目屋地区・岩木地区…問い合わせ先 東目屋地区＝健康増進課(☎ 37-3750)／岩木地区＝岩木総合支所民生課(☎ 82-1628)		
4月13日(月)	常盤野コミュニティセンター前	10:00～10:10
	常盤野小中学校前	10:20～10:30
	百沢担い手センター前	10:45～11:05
	高岡担い手センター前	11:15～11:25
	上弥生集会所前	11:35～11:50
4月14日(火)	鼻和多目的集会所駐車場	12:05～12:15
	宮地研修館前	13:35～13:55
	五代多目的集会所前	14:05～14:25
	健康増進センター(葛原)前	10:00～10:10
	新岡公民館前	10:20～10:35
4月15日(水)	愛宕多目的集会所前	10:45～10:55
	八幡多目的集会所前	11:05～11:15
	岩木保健福祉センター前	11:25～11:45
	岩木庁舎車庫前	12:55～13:25
	一町多目的集会所前	13:35～14:00
4月16日(木)	熊嶋多目的集会所前	14:10～14:25
	大久保集会所前	10:00～10:10
	鳥井野多目的集会所前	10:20～10:35
	兼平公民館前	10:45～10:55
	真土多目的集会所前	11:05～11:20
4月17日(金)	駒越会館前	11:30～11:40
	中畑町民会館前	13:00～13:20
	桜庭公民館前	13:30～13:45
	黒土コミュニティセンター前	13:55～14:10
	相馬地区…問い合わせ先 相馬総合支所民生課(☎ 84-2113)	
4月18日(土)	沢田生活改善センター前	9:30～9:35
	大助公民館前	9:45～9:55
	山田集落センター前	10:00～10:10
	藍内町会交流館前	10:20～10:30
	桐ノ木沢公民館前	10:40～10:50
4月19日(日)	相馬ふれあい館前	10:55～11:05
	持寄館前	11:10～11:20
	坂市公民館前	11:25～11:35
	水木在家公民館前	12:55～13:05
	紙漉きの里前	13:15～13:30
4月20日(月)	利雪創造センター前	13:40～13:50
	黒滝担い手センター前	14:00～14:10
	昂地区集会所前	14:15～14:25
	湯口公民館前	14:30～14:50



こん しょうへい
今 翔平 ちゃん
H31.4.8 生 (末広3)



しんどう ゆうわ
進藤 優輪 ちゃん
H31.4.9 生 (取上5)



くどう けんしろう
工藤 健士朗 ちゃん
H31.4.15 生 (南大町1)



かさい ゆうしん
葛西 勇心 ちゃん
H31.4.24 生 (浜の町北1)



しばた れん
柴田 錬 ちゃん
H31.4.9 生 (南城西1)



なかつ りんたろう
中田 凌太郎 ちゃん
H31.4.30 生 (紙漕沢)



さくらだ りんたろう
櫻田 倫太朗 ちゃん
H31.4.3 生 (泉野3)



さわだ はる
澤田 遥 ちゃん
H31.4.29 生 (湯口)



やまの そうすけ
山野 蒼裕 ちゃん
H31.4.24 生 (土手町)



さかもと たいせい
坂本 大晴 ちゃん
H31.4.18 生 (袋町)



やまもと いおり
山本 衣菜 ちゃん
H31.4.10 生 (浜の町東2)



いしい しゅうか
石井 柊楓 ちゃん
H31.4.12 生 (城東中央3)



やまがた めう
山形 芽生 ちゃん
H31.4.13 生 (取上1)



あいざわ きか
相澤 綺華 ちゃん
H31.4.15 生 (中崎)



やまもと こと
山本 こと葉 ちゃん
H31.4.18 生 (駅前2)



みくに ゆうま
三國 佑模 ちゃん
H31.4.27 生 (茂森新町4)



くめた はる
桑田 波春 ちゃん
H31.4.27 生 (樹木1)



ながい ようだい
永井 陽太 ちゃん
H31.4.18 生 (松原西2)



なかむら えいた
中村 瑛太 ちゃん
H31.4.16 生 (熊嶋)



※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

晴れた日の散歩に心癒される
足取りも笑顔も晴れて新学期
あっ晴れ！爺の手料理三ツ星よ
晴れ上がる田園落穂に群れる鳥
風呂あがり晴れ晴れ歩くべっぴん妻
晴れ姿に輝く瞳に映える空
雪なくて晴の多い日の春迎へ
願うこと満開の桜晴れやかに

ますのすけ
長尾 美津子
にいおか 洋子
山崎 好明
まめやつこ
南柳
三浦 のり子
桜子

受かったよ明かるく晴れた孫の声
晴れの日も嵐もあった八十路
晴着姿孫健やかにお雛様
快晴や春爛漫の弘前城
気が晴れて旅立つ孫の幸祈る
ロマン越え特A天晴まっしぐら
あっ晴れだ桜とネプタりんご美味
最愛の君に見せたい晴れ姿
冬晴や雪なく夏の水思い
晴の字を見思い出すのは元カレの名
振り袖の二十歳の孫の晴れ姿
夢抱き希望の先は晴々と
ネタ探しお題の「晴」に街ぶらり
晴ればれと気持ち若い腰たたず
ウトウトと晴れの縁側ぬくだまり
雨おやじいつかはなるさ晴れおやじ
かちやくちやね気持ちこ晴れ間が軽くなる
一すじの晴夜の願い輝いて
ほら晴れたてるてるぼうずにっこりと
晴れ予報雨に降られて彼の傘
ゆき晴れてみずまり弾むかえり道

田沢 勝衛
田沢 妙
格 和代
村長
福士 長五郎
工藤 山椒
ふ・ふ・ふ
細川 安津子
安倍 はな
古山 和子
紺屋の白袴
相馬 昭子
神 夢
三浦 康貞
つがる・ヤサブロー
まめすけ
佐藤 敬徳
成田 幸子
成田 理栄子
對馬 義秀
戸沢 文孝

5月1日号の投稿募集

応募締め切り
4月7日 (火・必着)

Smile 1歳の記念に写真を
通信 掲載しませんか

- ▼対象 令和2年5月に1歳の誕生日を迎える市内在住の子
- ▼掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日・住所(町名・丁目まで)
- ▼応募方法 ①写真1枚(プリントまたはデータ)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・保護者氏名・電話番号を添えて、郵送、持参またはEメールで応募を。

★問い合わせ・応募先

広聴広報課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎35-1194、ファクス35-0080、Eメールkouhou@city.hirosaki.lg.jp)

川柳のお題「菜」

- お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。
- ▼応募方法 次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで応募を。
- ①住所・氏名・ペンネーム(希望者のみ)・電話番号
- ②川柳(1人一句まで)
- ※応募多数の場合は、掲載されない場合もあります。

※Eメールで投稿した人には受信完了メールを自動配信しています。メールが届かない場合は広聴広報課へご連絡ください。

さらつと一句・川柳 今月のお題「晴」

選・広聴広報課

ひろさきコミュニティ・ラボ



2月15日 SPACE GINZA (東京都中央区)

学 生と社会人の交流会「やわラボ」が行われたこのイベントには、首都圏在住で弘前にゆかりのある20代から30代を中心に22人が参加。“ゆ

る〜い”雰囲気の中、交流を深めました。ゲストトークでは、弘前圏域移住交流デザイナーの野口拓郎さん、弘前大学OGの村井志帆さん、現役弘大生の鎌田翔至さんが、弘前で参加した「やわラボ」と自身の活動について紹介しました。最後は「あおりポーズ」で記念撮影。参加者からは、「ゆるくて話しやすい感じが良かった」「また参加したい」などの感想が寄せられました。

今後も東京での交流イベントを予定していますので、東京事務所からのお知らせをチェックしてください。

■問い合わせ先 弘前市東京事務所／ひろさき移住サポートセンター東京事務所（千代田区有楽町2丁目10の1、東京交通会館6階、☎03-6256-0801、Eメール tokyo@city.hirosaki.lg.jp）



ツイッター

沢田ろうそくまつり



2月8日 沢田神明宮 (沢田字園村)

3 月1日号の表紙にもなったこのまつりは、旧暦の小正月に毎年行われています。参拝者らが、「岩屋堂」と呼ばれるほころいの中の岩肌をろうそくを立て、願いを込めて手を合わせました。

岩木スノーシューウォーキング



2月29日 津軽カントリークラブ岳コース (常盤野字湯段沼)

慣 れないスノーシューでのウォーキングでしたが、岩木山に背中を押されるように、参加者たちは笑顔を見せながら雪原歩行を楽しんでいました。

桜のせん定作業



2月18日〜 弘前公園 (下白銀町)

せ ん定は、美しい桜と来園者を守るための大切な作業です。せん定枝の配布は、感染症拡大防止の観点から2回目以降が中止になりました。弘前公園の桜は今年も綺麗に咲いてくれることでしょう。

筋力向上トレーニング教室



3月4日 泉野多目的コミュニティ施設

イ スを使った簡単なストレッチや筋トレが行われ、参加者たちは真剣な表情で取り組んでいました。講師とのやりとりでは笑いが起きる場面もあり、終始和やかな雰囲気で開催されました。



File.24

DOG FES IWAKI
実行委員会代表

みやかわ やすひこ

宮川 靖彦 さん



プロフィール

ペットと暮らしやすいまちをめざして

弘前にはこれまで、愛犬と一緒にアウトドア活動が楽しめる公園やドッグランがありませんでした。そこで、愛犬と思いきり遊べる場所の提供と、愛犬家のマナー向上のための取り組みと一緒にできたらと考え、愛犬家仲間と設立したのが「DOG FES IWAKI 実行委員会」です。

1年目は苦労の連続でした。協賛や参加店、ボランティアスタッフを集める際に、規模や参加人数を聞かれることが多くありました。商売をする人であれば利益を気にするのは当たり前のことですが、初めての試みをする私たちには、思いや目標を伝えることしかできませんでした。また、チラシやポスターなども全て自分たちで作成しました。その際に、各分野の知識



▲参加店のテントが立ち並ぶ

や経験を持ち寄ることができたのは、それぞれが違う仕事に就いている私たちの強みかもしれません。ミーティングの後も夜遅くまで連絡を取り合って、ひたすら準備をしました。そして、平成28年10月に第1回目となる「DOG FES IWAKI2016」を開催することができました。当日はおよそ600人と340匹以上の犬が参加し、終了後には大きな達成感にあふれ、スタッフみんなで涙したことを覚えています。

2年目には「市民参加型まちづくり1%システム」を利用し、内容をさらに充実させることができました。回を重ねるごとに参加者も増え続け、4回目となる去年はとうとう目標であった2,000人を超えました。嬉しい反面、大規模になると、開催に不可欠なボランティアスタッフも増員しなければなりません。ボランティアスタッフとして参加してくれる人は愛犬家でもあるので、愛犬とイベントを楽しむ時間を設けてあげたいのですが、そうもいかず。人員不足により結局1日いっぱい協力

弘前市出身。印刷会社に勤めながら、平成28年に「DOG FES IWAKI 実行委員会」を設立し、毎年ドッグイベントを開催。

してもらうことになってしまいます。スタッフにも楽しんでもらえるように、今後も他団体のイベントに積極的に参加し、イベントの周知やスタッフの募集を行っていきたいです。

今後は市や町会と連携して、若い人も町会活動に参加したくなるようなペット同伴で参加できる小イベントの開催や、防災訓練ができたらいいと思います。特に災害時の同行避難については、ペットを飼う人にとって重要な問題です。地域にはさまざまな人が暮らしているので、避難場所や注意事項をあらかじめみんなで確認できたら安心できますし、いざというときに団結できる地域になるのではないかと考えています。

これからもイベントの開催を続けながら、ペットを飼う人も飼わない人も互いに歩み寄って、みんなが住みやすいまちをつくるのが私の目標です。

たか丸くんの ごみ減量速報

令和2年1月の
ごみ排出量
(燃やせるごみ)

4,111t

63t 減!
(昨年同月比)

令和2年度のごみの収集日程表ができましたよ!市ホームページやごみ収集アプリで確認してね!市役所、各総合支所出張所、ヒロロなどで配布しているよ!



■問い合わせ先 環境課資源循環係 (☎35-1130)

今号の表紙



桜ミク、弘前の空を舞う

弘前さくらまつり公式応援キャラクター「桜ミク」。「桜ミク」とは、春をイメージした装いで季節感あふれるデザインを身にまとい、冬の終わりから春先にあらわれる、「初音ミク」から派生したキャラクターです。今年も4月1日号の表紙を飾ります。

お待ちしております！

4 月オープンのお出かけスポット

さらに魅力が増した各所に足を運んでみませんか？

「現代の築城」により、よみがえった「為信の城」

史跡堀越城跡



①史跡堀越城跡…堀越城跡は、1594（文禄3）年、のちの弘前藩初代藩主津軽為信により、津軽統治の拠点として整備されました。その後、1611（慶長16）年に高岡城（現在の弘前城）へ本拠移転するまでの17年間、堀越城は津軽の中心として栄えました。弘前市では、発掘調査成果に基づき、平成24年の本丸地区から史跡整備工事を開始し、今年3月までの8年におよび工事を終えました。／②市指定文化財旧石戸谷家住宅

②市指定文化財旧石戸谷家住宅

史跡堀越城跡を全面公開します。ぜひお越しください。

【オープニングセレモニー】

▼とき 4月17日（金）、午前10時～

▼ところ 堀越城跡ガイダンス施設（川合字岡本、旧石戸谷家住宅）前特設会場

※先着250人に堀越城御城印を無料でプレゼントします。

【施設の公開について】

◎堀越城跡ガイダンス施設（旧石戸谷家住宅）

▼開館期間 4月17日～11月23日

※冬期は閉館します。

▼開館時間 午前9時～午後4時

※今年度は4月17日のオープニングセレモニー後に開館。

◎堀越城跡

▼開放期間 通年（冬期の除雪はしません）

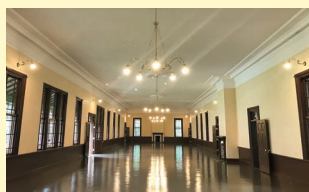
～共通事項～

▼見学料 無料

※事前の予約は不要。

■問い合わせ先 史跡堀越城跡管理事務所（旧石戸谷家住宅内、☎26-2950〈施設開館期間中〉）／文化財課埋蔵文化財係（☎82-1642、〈11月24日～4月16日の平日〉）

旧弘前偕行社



平成25年度から保存修理をしていた重要文化財旧弘前偕行社（御幸町）が、明治40年の建築当初の姿に復元

され、4月1日からリニューアルオープンします。

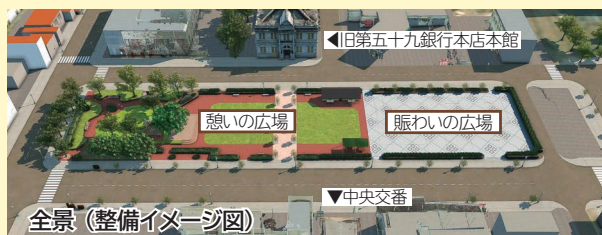
▼公開時間 一般見学＝午前9時～午後4時（入館は3時30分まで）、ガイド付き見学＝正午～（所要時間約40分、定員＝20人）

▼見学料 一般見学＝300円、ガイド付き見学＝500円（障がい者、70歳以上の人、18歳以下の人は無料）

▼休館日 毎週火曜日

■問い合わせ先 旧弘前偕行社事務局（弘前厚生学院内、☎33-0588）

市民中央広場



4月1日から新しくなった弘前市民中央広場（元寺町）が各種行事や催しの会場として使用（有料）できるほか、入場制限がないときは誰もがくつろげる広場として開放します。

▼施設 憩いの広場（芝生広場）、賑わいの広場（こぎん刺しを模した広場）、トイレ、東屋、ベンチ、ステージ、イベント用電源など

■問い合わせ先 都市計画課（市役所3階、☎34-3219）

